

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	民生（児童）委員活動			款	04	項	01	目	01	事業	003	整理番号	107
現担当課名	保健福祉部管理課			係名	地域福祉係			連絡先電話番号	3083		昨年度整理番号	112	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和23年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要（Plan）

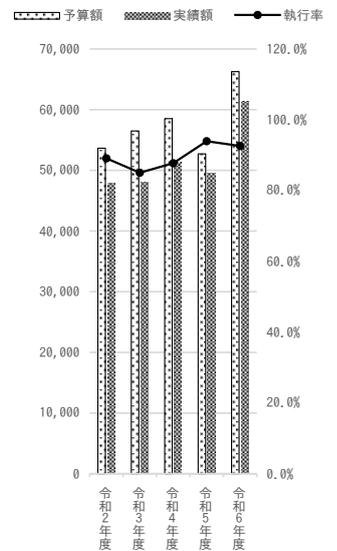
対象	○民生委員・児童委員 ○民生委員児童委員協議会	根拠法令等	民生委員法 民生委員法施行令
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	○民生委員・児童委員の福祉に関する知識を高め、支援を必要とする地域住民に対し、相談支援活動を円滑に行えるようにする。	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	○実務研修や、部会のテーマ別に行われる事項別合同研修を実施し福祉に関する知識を向上させる。 ○地区協議会が行う施設見学や講演会等の自主研修に対する経費の一部を助成する。 ○民生委員・児童委員が行う調査、相談等の活動への支援として活動費を支給する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	民生委員・児童委員数（3月31日時点）		人	計画	433	433	433
				実績	371	380	379
	達成率		85.7%	87.8%	87.5%		
	地区協議会数		計画	13	13	13	
実績		13	13	13			
達成率	100.0%	100.0%	100.0%				
成果指標	民生委員・児童委員が対応した相談・支援件数	相談・支援件数	件	計画	7,800	7,800	7,800
				実績	3,673	3,657	3,590
	達成率		47.1%	46.9%	46.0%		
	分類		社会成果（課題）指標				
委員定数充足率（3月31日時点）	現員数÷定数		%	計画	100	100	100
				実績	85.7	87.8	87.5
				達成率	85.7%	87.8%	87.5%
分類	社会成果（課題）指標						

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	53,647	56,491	58,520	52,718	66,270	73,306	
		実績額	47,803	48,041	51,342	49,527	61,364	-	
		執行率	89.1%	85.0%	87.7%	93.9%	92.6%	-	
人件費	千円	常勤職員分（再任用含）	予算額	30,513	32,311	32,538	28,281	29,299	32,513
		実績額	32,311	31,453	34,187	34,991	35,080	-	
		執行率	105.9%	97.3%	105.1%	123.7%	119.7%	-	
上記以外の職員	予算額	1,848	726	735	736	381	0		
実績額	1,451	0	0	0	464	-			
執行率	78.5%	0.0%	0.0%	0.0%	121.8%	-			
総事業費（事業費+人件費）	千円	予算額	86,008	89,528	91,793	81,735	95,950	105,819	
実績額	81,565	79,494	85,529	84,518	96,908	-			
執行率	94.8%	88.8%	93.2%	103.4%	101.0%	-			
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	
		実績額	0	0	0	0	0		
		執行率	-	-	-	-	-		
	国・都からの補助金	千円	予算額	49,959	52,712	52,814	51,019	52,821	
		実績額	47,235	47,294	46,978	46,651	46,221		
		執行率	94.5%	89.7%	88.9%	91.4%	87.5%		
その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0		
	実績額	0	0	0	0	0			
	執行率	-	-	-	-	-			
特定財源（①+②+③）	千円	予算額	49,959	52,712	52,814	51,019	52,821		
	実績額	47,235	47,294	46,978	46,651	46,221			
	執行率	94.5%	89.7%	88.9%	91.4%	87.5%			
差引：一般財源（総事業費-特定財源）	千円	予算額	36,049	36,816	38,979	30,716	43,129		
	実績額	34,330	32,200	38,551	37,867	50,687			
	執行率	95.2%	87.5%	98.9%	123.3%	117.5%			

事業費の年度推移



特記事項

民生委員へ毎月支払う活動費を増額したこと、新規に民生委員活動にスマートフォンを導入することから前年度と比較し予算額が増加した。

内 容		規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	活動費の支給	4,563	人	51,162
	民生委員児童委員協議会に対する補助金の支給	1	団体	8,703
	民生委員推薦会委員報酬の支出	11	人	137
	民生委員児童委員協議会消耗品の購入ほか			1,013
	その他 (郵送料・活動周知リーフレット名簿差込作業委託)			349
取組成果	<p>民生委員・児童委員に対する活動費や協議会への補助金の支給を通して委員活動を支援したほか、民生委員推薦会を開催し、民生委員・児童委員の円滑な委嘱につなげました。令和7年度は、活動の規模をコロナ禍以前の水準に戻し、「安心おたっしや訪問」や「地域のたすけあいネットワーク(地域の手)」などの訪問事業を通じて地域住民が孤立しないよう活動しました。また、令和7年の一斉改選に向けて、すぎなみフェスタ等の区内の行事に出展、PRグッズ作成等の取り組みにより、民生委員のPR活動を強化しました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>令和6年度は、総勢379名の民生委員・児童委員で地域福祉の向上に努めました。しかし、杉並区の民生委員・児童委員の定数433名に対し欠員が54名と、担い手不足が深刻化しています。また、経済的困窮や社会的孤立・ひきこもり、ヤングケアラーなど、区民生活の変化により顕在化してきた課題に対して、地域における身近な相談役として民生委員・児童委員への期待が高まるなか、民生委員・児童委員からは、多様化する問題に対応することへの負担の増加を指摘する声もあります。</p> <p>令和7年度一斉改選では、多くの委員が退任される一方、新たな委員が委嘱されますが、現員数より減少する見込みのため、区では引き続き、民生委員・児童委員の活動の周知や、現在の主な推薦母体である町会・自治会以外にも新たな委員の依頼先の開拓など、担い手確保に向けた取り組みを行う必要があります。また、新任委員に対する研修やサポート体制の充実、一斉改選以降に導入予定のスマートフォンを活用して委員活動の負担軽減を図り、継続率を高める必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	社会福祉協議会に対する助成等			款	04	項	01	目	01	事業	004	整理番号	108
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	庶務係		連絡先電話番号	3072		昨年度整理番号	113			
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和41年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

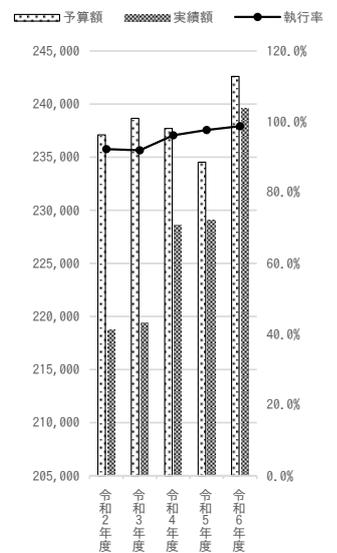
対象	社会福祉法人杉並区社会福祉協議会	根拠法令等	社会福祉法人に対する助成の手続に関する条例 杉並区社会福祉協議会補助金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○杉並区社会福祉協議会の自主的な取組を強化することにより、地域における福祉活動を活性化させる。	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○職員の人件費及び地域福祉活動等に係る経費の一部を補助する。 ○生活保護及び各種貸付金制度等の適用を受けられない生活困窮者に対し、生活費や交通費等の支給を行う業務を委託する。

指標・総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	補助職員数	人件費の補助対象としている職員数	人	計画	0	0	0
				実績	30	30	30
				達成率	-	-	-
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-
成果指標	杉並区社会福祉協議会のサービス利用者及び事業参加者延べ人数	社会成果 (課題) 指標	人	計画	100,000	100,000	104,000
				実績	99,128	103,758	103,500
				達成率	99.1%	103.8%	99.5%
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	237,099	238,655	237,702	234,527	242,606	256,850	
		実績額	218,779	219,416	228,609	229,074	239,570	-	
		執行率	92.3%	91.9%	96.2%	97.7%	98.7%	-	
人件費	千円	常勤職員分 (再任用含)	予算額	4,533	4,422	4,338	4,407	4,609	3,422
		実績額	4,677	4,505	4,325	4,028	4,705	-	
		執行率	103.2%	101.9%	99.7%	91.4%	102.1%	-	
		上記以外の職員	予算額	154	0	0	3,862	0	0
		実績額	181	0	0	190	0	-	
		執行率	117.5%	-	-	4.9%	-	-	
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	241,786	243,077	242,040	242,796	247,215	260,272	
実績額	223,637	223,921	232,934	233,292	244,275	-			
執行率	92.5%	92.1%	96.2%	96.1%	98.8%	-			
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	
			実績額	0	0	0	0	-	
			執行率	-	-	-	-	-	
	国・都からの補助金	千円	予算額	0	200	970	1,500	1,500	1,500
			実績額	200	1,500	1,500	1,500	1,500	
			執行率	-	750.0%	154.6%	100.0%	100.0%	
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	
			執行率	-	-	-	-	-	
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	200	970	1,500	1,500	1,500
			実績額	200	1,500	1,500	1,500	1,500	
			執行率	-	750.0%	154.6%	100.0%	100.0%	
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	241,786	242,877	241,070	241,296	245,715	258,772	
		実績額	223,437	222,421	231,434	231,792	242,775		
		執行率	92.4%	91.6%	96.0%	96.1%	98.8%		

事業費の年度推移



特記事項

特記事項	
------	--

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	人件費の補助			227,103
	ささえあいサービス事業費の補助			9,866
	施設維持管理経費の補助			2,221
	災害ボランティアセンター事業費の補助			329
	その他 (応急援護事業委託)			51
取組成果	<p>住民主体による地域福祉の向上を推進する杉並区社会福祉協議会 (以下「杉並社協」という。)の安定した運営を図るため、人件費等の補助に加えて、高齢者等が住み慣れた地域で生活を送れるよう家事・介護援助を地域での助け合いにより行う「住民参加型のサービス (ささえあいサービス事業)」に対する補助を行い、円滑な事業の推進を支援しました。</p> <p>また、災害ボランティアセンターへの補助を行い、民間団体と連携し災害時における支援体制づくりを行う「災害ボランティアネットワーク」強化の取組や運営訓練等の実施を支援しました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>サービス利用者及び事業参加者の延べ人数については、前年度と同程度の水準で推移しています。ライフスタイルや価値観の変化、活動者の高齢化等が要因と推測されるサービス利用者や活動会員の減少がある一方、物価高騰等の影響による相談や、子ども食堂支援や企業等からの寄附、きずなサロン等の居場所活動への参加者は増加しています。</p> <p>杉並社協は、今後の更なる少子高齢社会の進展にともなう人材不足や多様で複雑化する地域課題に対応していくため、地域住民や地域福祉関係者等と連携して地域福祉の推進主体となることが期待されています。区は、杉並社協の財団等経営評価を実施することにより、必要に応じて業務改善や事業進捗に関する助言等を行い、適切で安定的な運営を引き続き支援していく必要があります。</p>
現年度取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	行旅病人等援護			款	04	項	01	目	01	事業	006	整理番号	110
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	計画調整担当			連絡先電話番号	4306		昨年度整理番号	115	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和8年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分	一般								

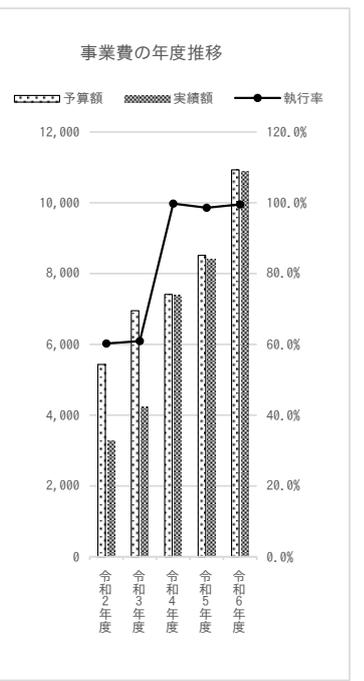
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	<ul style="list-style-type: none"> ○身元不明及び引き取り者のない遺体 ○療養を要する救護者のない病人 ○葬祭を必要とするが葬祭費の負担が困難な区民 	根拠法令等	行旅病人及行旅死亡人取扱法 墓地、埋葬等に関する法律
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ○身元不明及び引取者のいない遺体の火葬を行い、遺骨を寺に預け、無縁仏として供養する。 ○救護者のない病人に対し、医療機関で必要な医療を給付する。 ○23区共通で依頼している料金で葬儀を行う。 	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	<ul style="list-style-type: none"> ○区内で死亡した身元不明及び引取者のない遺体を火葬し、寺にその遺骨の保管・管理を依頼する。 ○医療機関に救護者のいない病人に対する必要な医療の給付を依頼する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
活動指標	葬儀を行う者がいない死亡人及び行旅病人の取扱い費用についての相談件数		件	計画	17	25	30	45	
				実績	39	45	47	-	
				達成率	229.4%	180.0%	156.7%	-	
	上記の取扱い件数		件	計画	17	25	30	45	
				実績	39	45	47	-	
				達成率	229.4%	180.0%	156.7%	-	
成果指標	分類			計画	-	-	-	-	
				実績	-	-	-	-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類				計画	-	-	-	-
					実績	-	-	-	-
					達成率	-	-	-	-

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	5,432	6,951	7,411	8,515	10,930	10,872	
		実績額	3,272	4,235	7,393	8,395	10,880	-	
		執行率	60.2%	60.9%	99.8%	98.6%	99.5%	-	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額	10,315	7,933	9,166	10,064	10,045	9,412
			実績額	10,894	9,825	12,055	7,293	9,583	-
			執行率	105.6%	123.8%	131.5%	72.5%	95.4%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	0	0	1,838	3,678	1,142	464
			実績額	0	0	1,839	381	464	-
			執行率	-	-	100.1%	10.4%	40.6%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	15,747	14,884	18,415	22,257	22,117	20,748	
		実績額	14,166	14,060	21,287	16,069	20,927	-	
		執行率	90.0%	94.5%	115.6%	72.2%	94.6%	-	
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	
			実績額	0	0	0	0	0	
			執行率	-	-	-	-	-	
	国・都からの補助金	千円	予算額	5,396	3,989	2,333	2,648	3,802	1,215
			実績額	1,449	1,738	867	2,279	2,510	-
			執行率	26.9%	43.6%	37.2%	86.1%	66.0%	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	5,396	3,989	2,333	2,648	3,802	1,215
			実績額	1,449	1,738	867	2,279	2,510	-
			執行率	26.9%	43.6%	37.2%	86.1%	66.0%	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	10,351	10,895	16,082	19,609	18,315	19,533	
		実績額	12,717	12,322	20,420	13,790	18,417	-	
		執行率	122.9%	113.1%	127.0%	70.3%	100.6%	-	



特記事項

前年度事業費20%以上増の理由は、引取り手のない遺体処理件数の増加及び1件あたりの委託料が3,000円増額となったためです。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	埋火葬委託		50	件
	遺骨保管の依頼	30	件	270
	その他 (官報掲載、生花購入ほか)			20
取組成果	身寄りのない遺体の火葬委託が50件、遺骨の保管が30件ありました。身元不明の遺体 (行旅死亡人) の火葬委託及び行旅病人はありませんでした。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	昭和8年の事業開始から現在まで、行旅死亡人の件数は、毎年ほぼ0~10件程度で推移しています。引き取り手のない遺体の火葬については、令和2年度は18件、3年度は26件、4年度は34件、5年度は42件、6年度は50件と増加傾向にあり、計画値を上回っています。行旅病人は平成20年度以降、取り扱いはありません。遺体・遺骨の取り決めはあるものの、残余財産の処分及び遺留金の管理に関する法整備がないため、各自治体とも苦慮している状況です。
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	応急小口資金貸付			款 04	項 01	目 01	事業 010	整理番号	113	
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	経理調整担当		連絡先電話番号	4306	昨年度整理番号	118
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり					予算事業区分	既定事業		
事業開始	昭和48年度	分野	05	施策	15	計画事業				
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分				一般		

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

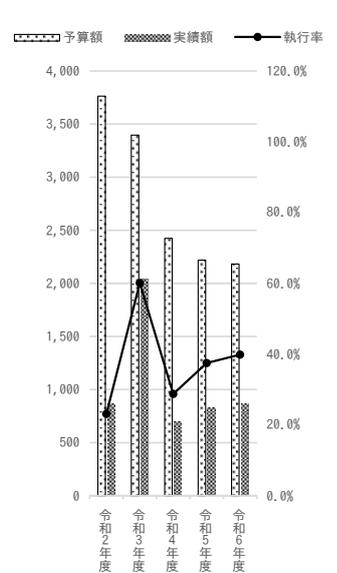
対象	根拠法令等
区内在住の低所得世帯	杉並区応急小口資金貸付条例 杉並区応急小口資金貸付条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)
○不測の事態により生活に困窮した世帯に対して、無利子で貸付を行い、生活の安定及び向上を図る。	○災害や病気等で応急に資金を必要とし、他から借り受けることが困難な低所得世帯主に、借受資格等を審査したうえ、無利子で貸し付けを行う。 ○貸付金についての債権管理・回収を行う。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	債権件数	償還回数ごとの債権総件数	件	計画	1,191	1,042	950
				実績	1,191	1,065	954
				達成率	100.0%	102.2%	100.4%
活動指標	催告件数	督促、催告、訪問催告、債務通知の実施件数	件	計画	600	400	400
				実績	323	358	239
				達成率	53.8%	89.5%	59.8%
成果指標	償還率	取入済件数÷(調定件数-不納欠損件数)	%	計画	20	15	10
				実績	10.4	6.1	3.8
				達成率	52.0%	40.7%	38.0%
				分類	行政サービス成果指標		
分類				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	3,763	3,396	2,424	2,219	2,182	2,005
		実績額	870	2,041	697	832	870	-
		執行率	23.1%	60.1%	28.8%	37.5%	39.9%	-
人件費	千円	予算額	14,440	15,935	15,737	15,050	13,863	10,683
		実績額	20,710	15,333	14,053	15,900	17,699	-
		執行率	143.4%	96.2%	89.3%	105.6%	127.7%	-
人件費	千円	予算額	2,587	4,680	7,681	7,724	7,995	9,611
		実績額	3,048	7,681	7,687	7,995	9,750	-
		執行率	117.8%	164.1%	100.1%	103.5%	122.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	20,790	24,011	25,842	24,993	24,040	22,299
		実績額	24,628	25,055	22,437	24,727	28,319	-
		執行率	118.5%	104.3%	86.8%	98.9%	117.8%	-
財源	千円	予算額	0	2,391	2,092	1,581	1,057	828
		実績額	0	1,432	1,104	513	336	-
		執行率	-	59.9%	52.8%	32.4%	31.8%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
財源	千円	予算額	0	2,391	2,092	1,581	1,057	828
		実績額	0	1,432	1,104	513	336	-
		執行率	-	59.9%	52.8%	32.4%	31.8%	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	20,790	21,620	23,750	23,412	22,983	21,471
		実績額	24,628	23,623	21,333	24,214	27,983	-
		執行率	118.5%	109.3%	89.8%	103.4%	121.8%	-

事業費の年度推移



特記事項

令和6年度の貸付件数は2件だったため、予算執行率が39.9%に留まりました。

内 容		規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	資金貸付	2	件	180
	償還事務	307	件	135
	システム運用保守	1	件	555
	その他 ()			0
取組成果	<p>応急小口資金の令和6年度の貸付件数は2件でした。償還事務では、分割支払いを含め延べ35件を取納し、33件を不納欠損としました。また、滞納者へ3件の督促、120件の催告を行うとともに、全債務者へ116件の債務通知を送付しました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>昭和48年度の事業開始当初の貸付件数は62件で、貸付金額は2,395千円でした。 平成24年度から平成27年度までの貸付件数は、年間平均80件前後で推移していましたが、平成28年度は28件と大幅に減少しました。その後、平成29年度は20件、平成30年度は21件と20件台で推移していましたが、令和元年度は10件とさらに減少し、一人当たりの平均貸付額は約119千円でした。これは、景気が緩やかに回復していたことが減少要因の一つと思われます。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、他の給付金制度・貸付金制度が拡充したため、本事業による貸付件数は0件となりました。令和3年度は6件、一人当たりの平均貸付額は79,333円でした。令和4年度の貸付件数は0件でした。令和5年度は2件、一人当たりの平均貸付額は78,500円でした。 令和6年度は2件、一人当たりの平均貸付額は90,000円でした。今後も社会情勢の影響を受けながら貸付件数は変動するものと予測しています。 平成28年度から貸付件数が減っているものの、一定数の貸付を必要としている人もいる現状を踏まえ、事業を継続しながら、制度の運用・周知方法の改善を含め、事業の見直しを検討します。 償還については、滞納が長期化し、債務者が高齢となった債権もあり、滞納者の中には、生活状況の改善が見込めない者も少なくない状況です。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	成年後見制度の利用促進及び福祉サービス利用者保護			款	04	項	01	目	01	事業	015	整理番号	115
現担当課名	保健福祉部管理課			係名	保健福祉支援担当			連絡先電話番号	3086		昨年度整理番号	120	
上位施策No・施策名	15 地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業								
事業開始	平成13年度			分野	05	施策	15	計画事業					
令和6年度担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分	一般								

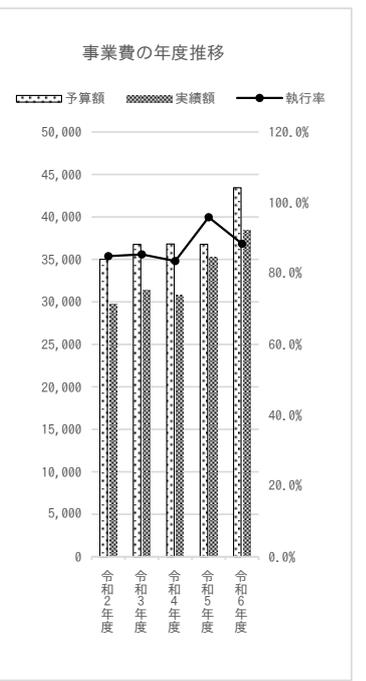
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	根拠法令等
認知症・知的障害・精神障害等で十分な判断能力がない区民 杉並区成年後見センター 杉並区社会福祉協議会	成年後見制度の利用の促進に関する法律 杉並区成年後見制度利用助成事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)
○判断能力が衰えても、本人の意思を尊重した権利擁護の仕組みを活用することにより、住みなれたところで安心して暮らされ続けるようにする。	○成年後見センター運営に対する支援を行う。 ○区長申立てや後見人等報酬に対する費用助成を行う。 ○杉並社協の地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事業) に対する助成を行う。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	成年後見センター相談件数	相談件数は延べ件数	件	計画 2,800 実績 3,593 達成率 128.3%	2,800 4,343 155.1%	3,800 5,041 132.7%	5,000 - -
	杉並社協地域福祉権利擁護事業相談件数	相談件数は延べ件数	件	計画 9,000 実績 12,683 達成率 140.9%	9,000 12,043 133.8%	12,000 11,659 97.2%	12,000 - -
	成年後見制度の利用者数	家庭裁判所が受理している本人の数 (暦年数値) 【上昇を目指す】	件	計画 0 実績 1,020 達成率 -	0 971 -	0 948 -	1,000 - -
成果指標	福祉サービス利用援助事業の契約件数	杉並社協の地域権利擁護事業 (日常生活自立支援事業) について、杉並社協と区民が契約している件数	件	計画 170 実績 197 達成率 115.9%	170 191 112.4%	190 180 94.7%	190 - -
	分類	社会成果 (課題) 指標					
	分類	行政サービス成果指標					

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	35,007	36,768	36,814	36,778	43,436	45,143	
		実績額	29,727	31,404	30,754	35,276	38,400	-	
		執行率	84.9%	85.4%	83.5%	95.9%	88.4%	-	
人件費	千円	予算額	6,974	6,802	4,904	4,903	4,979	5,039	
		実績額	5,952	6,925	5,202	4,979	5,039	-	
		執行率	85.3%	101.8%	106.1%	101.6%	101.2%	-	
上記以外の職員	千円	予算額	770	907	919	920	952	1,161	
		実績額	907	919	920	952	1,161	-	
		執行率	117.8%	101.3%	100.1%	103.5%	122.0%	-	
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	42,751	44,477	42,637	42,601	49,367	51,343	
		実績額	36,586	39,248	36,876	41,207	44,600	-	
		執行率	85.6%	88.2%	86.5%	96.7%	90.3%	-	
財源	受益者負担分	千円	予算額	1,333	1,333	1,333	1,333	1,356	1,070
			実績額	789	181	495	660	69	-
			執行率	59.2%	13.6%	37.1%	49.5%	5.1%	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	19,959	20,770	20,772	20,734	20,735	24,874
			実績額	19,889	20,770	20,773	20,734	23,992	-
			執行率	99.6%	100.0%	100.0%	100.0%	115.7%	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	21,292	22,103	22,105	22,067	22,091	25,944
実績額			20,678	20,951	21,268	21,394	24,061	-	
執行率			97.1%	94.8%	96.2%	97.0%	108.9%	-	
差引: 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	21,459	22,374	20,532	20,534	27,276	25,399	
		実績額	15,908	18,297	15,608	19,813	20,539	-	
		執行率	74.1%	81.8%	76.0%	96.5%	75.3%	-	



特記事項

【令和6年度執行残の理由】
 ・区長申立て件数と報酬助成の件数がそれぞれ計画より実績が低かったことにより執行残が生じました。
 ・後見センターは、区民後見人養成講座の講師を外部講師で見込んでいましたが、区の職員や後見センター職員が行なったことにより講師謝礼が残となりました。また、後見センターの報酬助成の件数が計画より少なかったため、執行残が生じ、区への返還額が増となりました。

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	杉並区成年後見センターの運営	1	所	31,573
	地域福祉権利擁護事業 (日常生活支援事業) への補助	1	所	2,664
	後見人等の報酬費助成 (区長申立てにかかるもの)	17	件	3,708
	成年後見制度区長申立てにかかる手数料の支出	18	件	455
	その他 ()			0
取組成果	<p>令和6年度は、令和5年度に引き続き相談件数が前年比16%増加しました。広報等による普及啓発活動に加え、杉並区成年後見制度利用促進協議会の取組への運営支援等を行うことで、成年後見制度の利用促進や地域連携ネットワークの強化が図られ、区民への制度の普及が促進されました。また、法律・福祉の専門職による「専門相談」事業では、予約枠が毎月埋まり、関係機関へも事業が浸透してきています。更に、令和6年度は3年に1度の区民後見人養成研修実施年度であったため、基礎講座と実務研修の実施を支援し、区民後見人候補者名簿への新規登録者が11名となりました。</p> <p>また、杉並社協の地域福祉権利擁護事業に対する補助を実施するとともに、成年後見人等への報酬を負担することが困難な区民に対し、報酬助成を行いました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>急速に進行する少子高齢化により、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増えています。更に、認知症の症状のある方や親亡き後の知的障害のある方、精神障害のある方など、成年後見制度の利用が必要となる方の増加が見込まれます。</p> <p>成年後見制度の利用を必要とする人が早期の制度利用につながるよう、制度の周知を充実させるとともに、必要な人が必要な支援を受けられるよう、杉並区地域福祉推進計画に沿った支援を着実に進めていく必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	福祉サービス第三者評価			款	04	項	01	目	01	事業	016	整理番号	116
現担当課名	保健福祉部管理課			係名	保健福祉支援担当係			連絡先電話番号	3085		昨年度整理番号	121	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成15年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分	一般								

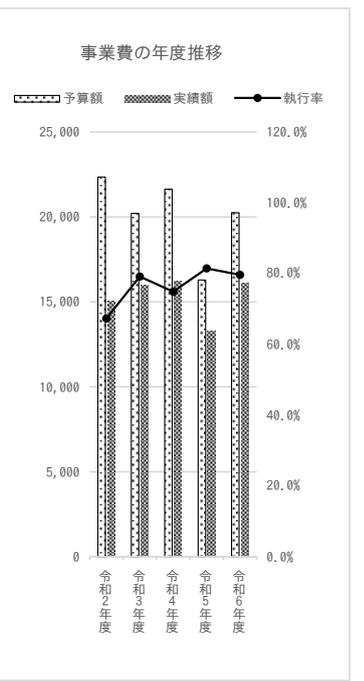
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	根拠法令等
保健福祉サービスの事業者 (区立・民間事業所)	杉並区福祉サービス第三者評価実施要綱 杉並区福祉サービス第三者評価事業補助金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)
○評価結果を検証し、福祉サービスの更なる向上を目指すことにより、利用者本位の適切なサービスを提供できるようにする。	○区立施設に対する評価機関による第三者評価を実施する。 ○民間福祉サービス事業所に対し、第三者評価受審費用の助成を行う。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	第三者評価受審件数	区立施設・民間施設の受審件数の合計	所	計画	40	39	43	34
				実績	29	33	41	-
				達成率	72.5%	84.6%	95.3%	-
			所	計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-
成果指標	区内受審対象事業所に占める福ナビ公表事業所数 (杉並区分) の割合	公表数÷区内受審対象事業所数	%	計画	50	50	50	50
				実績	40	41	24	-
				達成率	80.0%	82.0%	48.0%	-
			所	計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	22,348	20,210	21,637	16,289	20,248	16,253	
		実績額	15,045	15,997	16,204	13,269	16,125	-	
		執行率	67.3%	79.2%	74.9%	81.5%	79.6%	-	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額	872	850	1,082	1,081	1,093	1,112
			実績額	850	834	1,081	1,093	1,112	-
			執行率	97.5%	98.1%	99.9%	101.1%	101.7%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	770	907	919	920	952	1,161
			実績額	907	919	920	952	1,161	-
			執行率	117.8%	101.3%	100.1%	103.5%	122.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	23,990	21,967	23,638	18,290	22,293	18,526	
		実績額	16,802	17,750	18,205	15,314	18,398	-	
		執行率	70.0%	80.8%	77.0%	83.7%	82.5%	-	
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	① 国・都からの補助金	千円	予算額	15,133	15,910	13,960	10,534	11,510	8,820
			実績額	15,133	15,910	13,960	10,534	12,885	-
			執行率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	111.9%	-
	② その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	③ 特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	15,133	15,910	13,960	10,534	11,510	8,820
			実績額	15,133	15,910	13,960	10,534	12,885	-
			執行率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	111.9%	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	8,857	6,057	9,678	7,756	10,783	9,706	
		実績額	1,669	1,840	4,245	4,780	5,513	-	
		執行率	18.8%	30.4%	43.9%	61.6%	51.1%	-	



特記事項

【執行残の理由】
区立保育園8所につき、計画どおり福祉サービス第三者評価を行いました。指名競争入札の結果、応札した評価機関が想定より低い金額で落札したため執行残が生じました。

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	民間事業者の福祉サービス第三者評価受審費への補助	31	所	12,575
	区立施設の福祉サービス第三者評価の実施	10	所	3,550
	その他 ()			0
取組成果	<p>民間事業者の受審者数、認知症高齢者グループホーム25所、通所介護2所、認知症対応型通所介護、居宅介護支援、訪問介護、居宅介護がそれぞれ1所(計4所)でした。区立施設の受審数は10所でした(区立保育園8所、障害者施設2所)。受審事業者がとうきょう福祉ナビゲーションに受審結果を公表することで、利用者にとってもサービスの選択や福祉サービスの透明性の確保につながっています。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>当事業は、事業者が受審することにより、サービスの質の改善に役立て、さらに評価結果を広く公表することにより、利用者にとってもサービスの選択や福祉サービスの透明性の確保につながっています。3年に1回以上の受審が義務付けられています。一方、介護保険関連の小規模事業者が増加する中で、受審することを負担に感じている事業者もあることから、令和6年度における区内受審対象事業所に占めるとうきょう福祉ナビゲーション公表事業所数(杉並区分)の割合は減少しています。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況(年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	保健福祉サービス苦情調整委員制度			款	04	項	01	目	01	事業	017	整理番号	117
現担当課名	保健福祉部管理課			係名	保健福祉支援担当係			連絡先電話番号	3085		昨年度整理番号	122	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成15年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

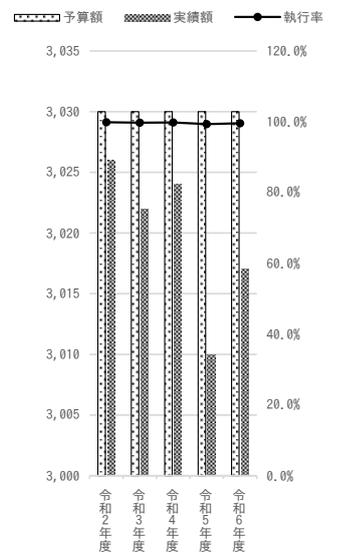
対象	根拠法令等
保健福祉サービスの利用者	杉並区保健福祉サービス苦情調整委員条例 杉並区保健福祉サービス苦情調整委員条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)
○安心してサービスを利用できるようにする。 ○利用者本位の福祉サービスとなるようサービスの質を向上させる。	○第三者機関である苦情調整委員が公正中立な立場で、保健福祉サービスに対する苦情申立の問題解決のために迅速に対応する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	苦情調整委員の数		人	計画 3 実績 3 達成率 100.0%	3 3 100.0%	3 3 100.0%	3 3 100.0%
	ポスター・リーフレット配布枚数	保健福祉サービスを提供する関連施設へ制度周知用に配布する枚数	枚	計画 1,300 実績 1,300 達成率 100.0%	1,300 1,300 100.0%	1,300 1,300 100.0%	1,300 1,300 100.0%
	苦情調整委員が申立て等に基づき対応した件数	委員との相談のみの件数と苦情申立てに至った件数の合計件数	件	計画 18 実績 10 達成率 55.6%	18 11 61.1%	18 17 94.4%	18 17 94.4%
成果指標	分類 区民満足度指標						
	相談受付件数		件	計画 40 実績 58 達成率 145.0%	40 102 255.0%	80 88 110.0%	80 88 110.0%
	分類 区民満足度指標						

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	3,030	3,030	3,030	3,030	3,030	3,030	
		実績額	3,026	3,022	3,024	3,010	3,017	-	
		執行率	99.9%	99.7%	99.8%	99.3%	99.6%	-	
人件費	千円	常勤職員分(再任用含)	予算額	5,231	5,102	3,991	3,989	4,048	4,100
			実績額	4,252	5,006	3,989	4,048	4,100	-
			執行率	81.3%	98.1%	99.9%	101.5%	101.3%	-
	上記以外の職員	予算額	616	726	735	736	761	929	
		実績額	726	735	736	761	929	-	
		執行率	117.9%	101.2%	100.1%	103.4%	122.1%	-	
総事業費 (事業費+人件費)		千円	予算額	8,877	8,858	7,756	7,755	7,839	8,059
			実績額	8,004	8,763	7,749	7,819	8,046	-
			執行率	90.2%	98.9%	99.9%	100.8%	102.6%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	① 国・都からの補助金	千円	予算額	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440
			実績額	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	-
			執行率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
	② その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	③ 特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440
		実績額	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	-	
		執行率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	7,437	7,418	6,316	6,315	6,399	6,619	
		実績額	6,564	7,323	6,309	6,379	6,606	-	
		執行率	88.3%	98.7%	99.9%	101.0%	103.2%	-	

事業費の年度推移



特記事項

特記事項

内 容		規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	保健福祉サービス苦情調整委員報酬の支出	3	人	2,880
	制度周知 (ポスター・リーフレット作成)	1,300	枚	120
	保健福祉サービス苦情調整委員運用状況報告書作成・配布	1,100	部	17
	その他 ()			0
取組成果	<p>令和6年度も保健福祉サービス苦情調整委員が、保健・福祉サービスに不満を感じた利用者からの相談に応じ、問題の解決に向けて対応しました。また、保健福祉サービス苦情調整委員制度を区民に周知するため、ポスターの掲示やリーフレットの配布、広報・区HPへの掲載を行いました。苦情の相談件数は、令和2年度43件、令和3年度49件、令和4年度58件、令和5年度102件、令和6年度88件であり、令和6年度は減少したものの、依然として増加傾向で推移しており、苦情調整委員制度の存在が区民に浸透してきています。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>令和6年度の相談件数は、令和5年度の相談件数に対し減少しましたが、88件と多くの相談を受けました。区民に広く浸透してきている一方で、単なる苦情窓口であるとの誤った認識を持って利用する区民も多くいます。本制度が、利用者と事業者双方から事情を聴き、公正・中立な立場から問題解決を図る第三者機関であるということを区民に正しく理解していただくためにも、引き続き分かりやすい周知活動に努める必要があります。また、申立てに至らない場合でも、苦情調整委員が面談の中で区民の要望をくみとり、助言を行うことが問題解決への一助となっていることから、区民を適切に苦情調整委員の面談につなげていきます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	外出困難者の支援			款	04	項	01	目	01	事業	019	整理番号	119
現担当課名	保健福祉部管理課			係名	保健福祉支援担当			連絡先電話番号	3086		昨年度整理番号	124	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成18年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

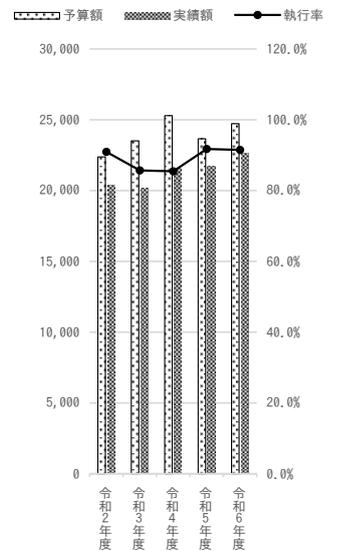
対象	<ul style="list-style-type: none"> ○移動困難者 ○自家用有償運送(福祉有償運送)を担うNPO等移送サービス提供者 	根拠法令等 道路運送法、同施行規則 杉並区福祉有償運送運営協議会設置要綱
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ○移動困難者が「出かけたいときに出かけられるまち」を実現するための環境を整備する。 	事業内容(事務事業の内容、やり方、手段) <ul style="list-style-type: none"> ○福祉有償運送運営協議会の運営を行う。 ○福祉有償運送に係る事業費の一部補助を行う。 ○移動支援に関する情報提供や相談業務等を行う杉並区外出支援相談センターの運営を委託する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	外出支援相談センター相談受付件数	区民等を対象に移動支援に関する情報提供や相談業務を行う件数	件	計画	1,400	1,400	1,200
	実績			1,160	1,129	1,171	
	達成率			82.9%	80.6%	97.6%	
成果指標	福祉有償運送事業補助金交付団体数	外出支援相談センターが紹介する事業者	団体	計画	7	7	7
	実績			7	7	7	
	達成率			100.0%	100.0%	100.0%	
分類	社会成果(課題)指標	輸送回数	件	計画	85	85	90
	実績			92	89	86	
	達成率			108.2%	104.7%	95.6%	
分類	行政サービス成果指標	輸送回数	件	計画	30,000	30,000	30,000
	実績			26,516	26,779	26,178	
	達成率			88.4%	89.3%	87.3%	

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	22,377	23,510	25,292	23,657	24,723	25,395
		実績額	20,349	20,147	21,610	21,704	22,618	-
		執行率	90.9%	85.7%	85.4%	91.7%	91.5%	-
人件費	千円	予算額	4,359	4,252	3,326	3,325	3,374	3,417
		実績額	4,252	4,172	3,325	3,374	3,417	-
		執行率	97.5%	98.1%	100.0%	101.5%	101.3%	-
総事業費	千円	予算額	616	726	735	736	761	929
		実績額	726	735	736	761	929	-
		執行率	117.9%	101.2%	100.1%	103.4%	122.1%	-
総事業費	千円	予算額	27,352	28,488	29,353	27,718	28,858	29,741
		実績額	25,327	25,054	25,671	25,839	26,964	-
		執行率	92.6%	87.9%	87.5%	93.2%	93.4%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
国・都からの補助金	千円	予算額	11,100	11,708	11,792	11,826	12,359	12,603
		実績額	11,100	11,708	11,792	11,826	12,358	-
		執行率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
特定財源	千円	予算額	11,100	11,708	11,792	11,826	12,359	12,603
		実績額	11,100	11,708	11,792	11,826	12,358	-
		執行率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
差引: 一般財源	千円	予算額	16,252	16,780	17,561	15,892	16,499	17,138
		実績額	14,227	13,346	13,879	14,013	14,606	-
		執行率	87.5%	79.5%	79.0%	88.2%	88.5%	-

事業費の年度推移



特記事項

--

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	外出支援相談センターの運営委託	1	所	11,104
	福祉有償運送団体への事業費の補助	7	団体	11,408
	福祉有償運送運営協議会運営	2	回	106
	その他 ()			0
取組成果	<p>移動困難者に対する移動サービスの維持・向上を図るため、福祉有償運送団体へ運営費の一部を補助することで区民の移動を支援しました。また、福祉有償運送団体の更新及び料金改定協議のため、福祉有償運送運営協議会を2回開催し、ガソリン代の高騰が続く中での安定的な事業運営に向け4団体の料金改定を協議しました。</p> <p>外出支援相談センターでは、事業者連絡会（支援者向け連絡会を同日開催）でライドシェアや区が新たに取組んでいる交通（グリーンスローモビリティやAIオンデマンド交通の運行）の現状や課題について情報を提供しました。また、外出企画として「区営乗合タクシーを暮らしの足として育てよう」を開催し、都市整備部と共にケア24堀ノ内やゆうゆう館利用者も含めた地域住民を対象に、情報提供と体験の場を設けることで、利用へ繋がるよう区民の外出を支援しました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>高齢化社会の進展に伴い、福祉有償運送団体の移動サービスの需要は増加が予想されますが、移動サービスを担う各団体のメンバーと運転協力員の高齢化に伴い運転手不足も進むことから、団体が存続するための後継者問題と担い手の確保が課題となっています。</p> <p>外出支援相談センターは、区の交通部門と地域の移動課題や移動需要を共有し、増加する移動困難者を支援するため、関係団体との連携や外出支援に関する情報収集を行い、適切な情報提供を行っていく必要があります。</p>
現年度の実績・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	更生事業等			款	04	項	01	目	01	事業	022	整理番号	120		
現担当課名	保健福祉部管理課			係名			連絡先 電話番号			昨年度 整理番号			125		
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分			既定事業							
事業開始	昭和25年度				分野	05	施策	15	計画事業						
令和6年度 担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分			一般								

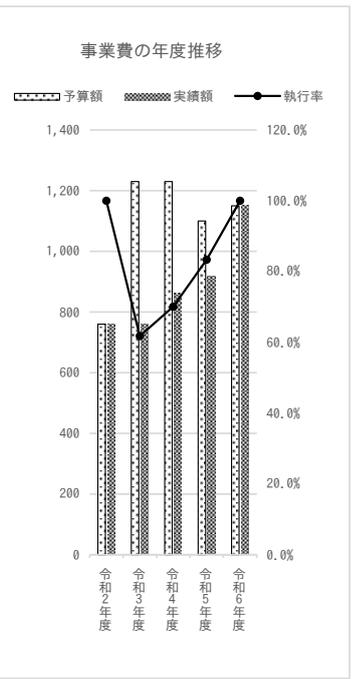
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	根拠法令等
○杉並区保護司会 ○社会を明るくする運動杉並区推進委員会	保護司法 更生保護法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)
○更生保護活動団体等との協働により、犯罪や非行の防止及び立ち直りを支える更生保護の取組を推進する。	○杉並区保護司会に対し、活動費の一部を助成するとともに、杉並区更生保護サポートセンターの運営を支援する。 ○社会を明るくする運動推進委員会を主宰し、主要行事等を実施する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	杉並区保護司数	3/31現在の保護司委嘱者数	人	計画 100 実績 81 達成率 81.0%	100 80 80.0%	100 75 75.0%	100 - -	
	社会を明るくする運動主要行事従事者数		人	計画	100	50	90	130
				実績	32	53	124	-
達成率				32.0%	106.0%	137.8%	-	
成果指標	社会を明るくする運動主要行事参加者数		人	計画	800	700	950	875
	実績			320	1,780	611	-	
	達成率			40.0%	254.3%	64.3%	-	
分類	行政サービス成果指標							
社会成果(課題)指標	杉並区再犯者率	検挙者数に占める再犯者数の割合 【下降を目指す】 実績は遡年12月ごろ確定 (暦年数値)	%	計画 0 実績 48.4 達成率 -	0 46 -	0 0 -	0 - -	

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	760	1,230	1,230	1,100	1,150	1,350
		実績額	760	760	862	917	1,150	-
		執行率	100.0%	61.8%	70.1%	83.4%	100.0%	-
人件費	千円	予算額	6,974	13,605	16,686	12,477	12,557	13,690
		実績額	9,013	15,852	12,144	17,328	17,112	-
		執行率	129.2%	116.5%	72.8%	138.9%	136.3%	-
上記以外の職員	千円	予算額	3,080	726	1,470	1,839	4,568	4,643
		実績額	1,088	1,103	1,103	2,665	5,572	-
		執行率	35.3%	151.9%	75.0%	144.9%	122.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)		千円	10,814	15,561	19,386	15,416	18,275	19,683
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	10,814	15,561	19,386	15,416	18,275	19,683
		実績額	10,861	17,715	14,109	20,910	23,834	-
		執行率	100.4%	113.8%	72.8%	135.6%	130.4%	-



特記事項

活動指標「社会を明るくする運動主要行事従事者数」令和6年度目標値を「240」→「90」に修正しました。令和6年度に再開した駅頭広報活動は「従事者」＝「参加者」とも言えるため、活動指標「社明運動従事者」と成果指標「社明運動参加者」ともに加算していましたが、再度検討した結果、同じ数字を重複して指標の「従事者」と「参加者」に数えることは、ダブルカウントになり妥当ではないという結論となったため、活動指標「社会を明るくする運動主要行事従事者数」の数値から駅頭広報活動従事者分を控除したものです。

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	社会を明るくする運動共催分担金の支出	1	件	550
	杉並区保護司会運営助成金の支出	1	団体	600
	社会を明るくする運動推進委員会の開催	2	回	
	社会を明るくする運動推進委員会実務部会の開催	7	回	
	その他 ()			0
取組成果	<p>更生保護団体、教育委員会、区議会、警察署、防犯、青少年育成団体等関係団体と「社会を明るくする運動杉並区推進委員会」を組織し、主要行事「ひまわりフェスタ」を、5年ぶりにセシオン杉並で開催（約500人来場）するとともに、区立図書館5館と協働した特設展示「保護司が選ぶおすめの本」の実施や、駅頭広報活動を6年ぶりに実施（111人参加。6駅で計画をしましたが、雨のため2駅が中止となり、4駅での実施となりました。）するなど、再犯防止や更生保護に関する普及・啓発を進めることができました。また、更生保護活動の中心的な役割を担う杉並区保護司会の活動費の一部助成や、杉並区更生保護サポートセンターの設置場所を提供することで、区内の更生保護活動を支援し、その充実を図りました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>杉並区再犯者率（検挙者数に占める再犯者数の割合）は、前年に続き若干の減少となりました。しかし、5割に近い数値で推移しているため、罪を犯した人が再び犯罪に手を染めることがないように、その立ち直りを支援する保護司の活動は益々重要になっています。</p> <p>一方、更生保護活動の中心的役割を担う保護司数は、高齢化等による減少傾向が続いており、昨年起こった保護司殺害事件がその傾向に拍車をかけるのではないかと懸念されます。今後も保護司会をはじめとする更生保護団体に対する継続的な支援が必要です。また、更生保護ボランティアの存在や更生保護活動、再犯防止の取組について広く周知するため、より一層の普及・啓発活動を進める必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	中国残留邦人等への支援			款	04	項	01	目	01	事業	023	整理番号	121
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	管理係			連絡先電話番号	4306		昨年度整理番号	126	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成20年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分	一般								

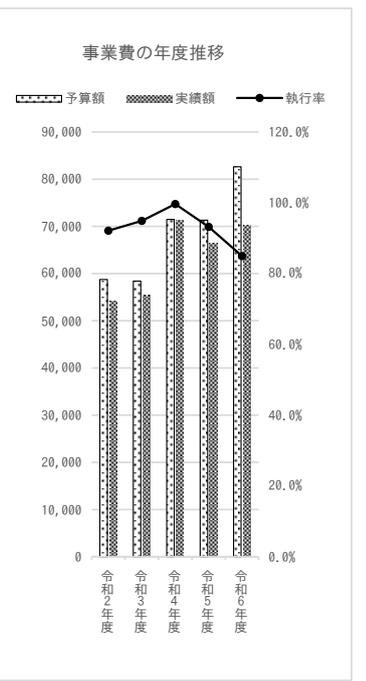
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律第14条に定める中国残留邦人等とその配偶者	根拠法令等 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法 杉並区中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する事務取扱細則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○中国残留邦人等が置かれている特別な事情を考慮し、その老後の生活の安定と地域の一員として安心して暮らせる体制を整える。	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) ○永住帰国した中国残留邦人及びその配偶者に対して、収入が一定の基準以下の場合、支給給付金を支給する。 ○医療機関や公的機関への手続き等が必要な場合、通訳等を派遣する。 ○地域生活支援プログラムの実施により、日本語学習の受講に要する交通費等を支給する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	被支援給付受給世帯数		世帯	計画	17	16	16	
				実績	16	16	-	
	達成率		94.1%	100.0%	100.0%			
	被支援給付受給人員数		計画	26	24	22	20	
実績		24	22	20	-			
達成率	92.3%	91.7%	90.9%	-				
成果指標	通訳等派遣回数	日本語学習支援講座受講のための交通費・教材費を支給した人数	回	計画	160	193	143	115
				実績	193	143	115	-
	達成率		120.6%	74.1%	80.4%	-		
	分類 行政サービス成果指標		日本語学習講座の支援人数	計画	5	5	5	5
実績		2		3	3	-		
達成率	40.0%	60.0%	60.0%	-				
分類 行政サービス成果指標								

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	58,744	58,409	71,477	71,316	82,628	73,426	
		実績額	54,110	55,421	71,224	66,463	70,190	-	
		執行率	92.1%	94.9%	99.6%	93.2%	84.9%	-	
人件費	千円	常勤職員分(再任用含)	予算額	8,718	8,994	8,839	12,641	6,278	6,845
		実績額	8,588	10,007	9,481	9,961	13,176	-	
		執行率	98.5%	111.3%	107.3%	78.8%	209.9%	-	
上記以外の職員	予算額	0	0	0	0	381	232		
実績額	0	0	0	0	464	-			
執行率	-	-	-	-	121.8%	-			
総事業費(事業費+人件費)	千円	予算額	67,462	67,403	80,316	83,957	89,287	80,503	
実績額	62,698	65,428	80,705	76,424	83,830	-			
執行率	92.9%	97.1%	100.5%	91.0%	93.9%	-			
財源	受益者負担分	千円	予算額	1	1	1	1	1	
		実績額	131	263	107	0	0	-	
	執行率	13100.0%	26300.0%	10700.0%	0.0%	0.0%	-		
	① 国・都からの補助金	千円	予算額	47,365	45,842	53,847	55,314	66,428	56,091
		実績額	43,321	43,956	55,486	51,869	56,923	-	
	執行率	91.5%	95.9%	103.0%	93.8%	85.7%	-		
	② その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-	
	執行率	-	-	-	-	-	-		
	③ 特定財源	千円	予算額	47,366	45,843	53,848	55,315	66,429	56,092
実績額		43,452	44,219	55,593	51,869	56,923	-		
執行率	91.7%	96.5%	103.2%	93.8%	85.7%	-			
①+②+③	千円	予算額	47,366	45,843	53,848	55,315	66,429	56,092	
	実績額	43,452	44,219	55,593	51,869	56,923	-		
執行率	91.7%	96.5%	103.2%	93.8%	85.7%	-			
差引：一般財源(総事業費-特定財源)	千円	予算額	20,096	21,560	26,468	28,642	22,858	24,411	
	実績額	19,246	21,209	25,112	24,555	26,907	-		
執行率	95.8%	98.4%	94.9%	85.7%	117.7%	-			



特記事項

中国残留邦人等への支援は、生活支援給付、住宅支援給付、医療支援給付等により生活を支援する事業である。その中で、医療支援給付は対象者の高齢化により、令和5年度は医療支援給付が予想を上回る支出があった。そのため、令和6年度予算を引き続き増額したが、該当者の病状が軽くなり、執行率が下がった。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
		中国残留邦人等に支援給付金の支給	16	世帯
	中国残留邦人等に対して通訳等を派遣するなどの自立支援	9	人	803
	地域生活支援プログラムを活用して日本語学習等講座等の受講	3	人	143
	その他 (システム保守経費、事務処理委託費、需用費、通信運搬費、保険料)			9,540
取組成果	中国残留邦人等の16世帯に支援金の支給を行いました。また、日本語に不安があり意思の疎通が十分でない方のために、医療機関等への通訳員等の同行や日本語取得の援助を行いました。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>平成20年に中国残留邦人等支援給付事業が発足され、平成26年10月1日からは、配偶者支援金制度が施行されました。これらの制度により、対象世帯では経済的な安定等が継続して図られています。</p> <p>平成20年度当初は、受給世帯数17世帯、受給者26人でしたが、現在の受給状況は、受給世帯数16世帯、受給者20人です。平均年齢は、83歳と高齢化が進んでおり、持病が重症化する方や健康上の理由により介護サービスが必要となる世帯が増えてきており、今後、医療・介護給付費が増加していくことが想定されます。言語や生活習慣の相違が、生活の支障とならないよう、個々のニーズに応じた支援が実施されるよう、関係機関との連携強化及び受給者親族との信頼関係を構築し維持していくよう努める必要があります。</p>
現年度取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	生活安定応援事業			款	04	項	01	目	01	事業	025	整理番号	123
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	計画調整担当			連絡先電話番号	4306		昨年度整理番号	128	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成20年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

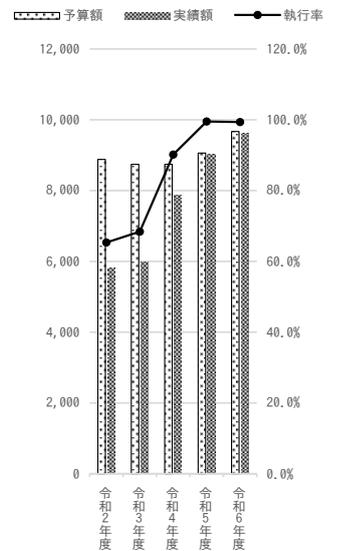
対象	一定所得以下の低所得世帯で、かつ、生計中心者である都内在住1年以上の区民とその子ども（対象学年は中学3年生及び高校3年生）	根拠法令等	杉並区低所得者・離職者対策事業実施要綱 受験生チャレンジ支援貸付事業実施要綱（都）
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	○低所得世帯の子どもの安定した学習環境の確保と、受験に必要な資金の貸付により、低所得世帯の子どもの支援する。	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	○低所得世帯の子どもの塾代や受験費用の貸付を行う東京都受験生チャレンジ支援貸付事業にかかる受付業務を行う。塾代については、区が貸付金の増額を行う。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	受験生チャレンジ支援貸付 相談窓口・電話受付件数		件	計画	900	900	1,400	1,442
				実績	1,110	1,490	1,442	-
				達成率	123.3%	165.6%	103.0%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
成果指標	東京都受験生チャレンジ支援貸付利用者数		人	計画	250	250	311	306
				実績	282	311	306	-
				達成率	112.8%	124.4%	98.4%	-
				計画	80	80	90	86
				実績	70	83	86	-
達成率	87.5%	103.8%	95.6%	-				

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	8,880	8,742	8,742	9,060	9,668	11,223	
		実績額	5,801	5,979	7,882	9,016	9,606	-	
		執行率	65.3%	68.4%	90.2%	99.5%	99.4%	-	
人件費	千円	予算額	14,468	21,569	18,759	12,076	6,312	17,553	
		実績額	15,523	18,769	15,305	14,369	9,083	-	
		執行率	107.3%	87.0%	81.6%	119.0%	143.9%	-	
上記以外の職員	千円	予算額	10,780	12,698	17,273	15,448	14,086	19,501	
		実績額	10,884	17,273	16,551	19,796	24,144	-	
		執行率	101.0%	136.0%	95.8%	128.1%	171.4%	-	
総事業費 (事業費+人件費)		千円	34,128	43,009	44,774	36,584	30,066	48,277	
		千円	32,208	42,021	39,738	43,181	42,833	-	
			94.4%	97.7%	88.8%	118.0%	142.5%	-	
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	
			実績額	0	0	0	0	0	
			執行率	-	-	-	-	-	
	国・都からの補助金	千円	予算額	280	142	142	31	138	168
			実績額	255	142	142	142	138	-
			執行率	91.1%	100.0%	100.0%	458.1%	100.0%	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	280	142	142	31	138	168
実績額			255	142	142	142	138	-	
執行率			91.1%	100.0%	100.0%	458.1%	100.0%	-	
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	33,848	42,867	44,632	36,553	29,928	48,109	
		実績額	31,953	41,879	39,596	43,039	42,695	-	
		執行率	94.4%	97.7%	88.7%	117.7%	142.7%	-	

事業費の年度推移



特記事項

特記事項	
------	--

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	中学三年生塾代上乘せ貸付		86	件
	その他 (令達清算分、パンフレット作成)			77
取組成果	受験生チャレンジ支援貸付の相談が1,442件あり、実際に貸し付けに至ったのは306件でした。そのうち、区の上乗せ分を利用したのは86件です (昨年は83件)。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	平成20年8月より、都の委託事業として「就職チャレンジ支援」「生活サポート特別貸付」「受験生チャレンジ支援貸付事業」の3事業が開始されましたが、平成23年度からは、受験生チャレンジ支援貸付事業の相談受付のみ委託されました。平成27年度から10万円以上の区の上乗せ分が加わり、貸付事業そのものは、東京都社会福祉協議会及び杉並区社会福祉協議会が行っています。 平成28年度に、公平性の観点から対象者の所得要件を生計中心者から世帯単位に変更しました。平成30年度には、初めてアンケート調査を実施し、以後、毎年実施しています。 対象年齢児が減少傾向にある中、利用者が年々増加しており、将来予測が困難な状況です。
現年度取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	生活困窮者等自立促進支援事業			款	04	項	01	目	01	事業	035	整理番号	125
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	生活自立支援担当			連絡先電話番号	内線4306~4307 直通3333-0733		昨年度整理番号	130	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成26年度	実行計画事業	分野	05	施策	15	計画事業	02					
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分	一般								

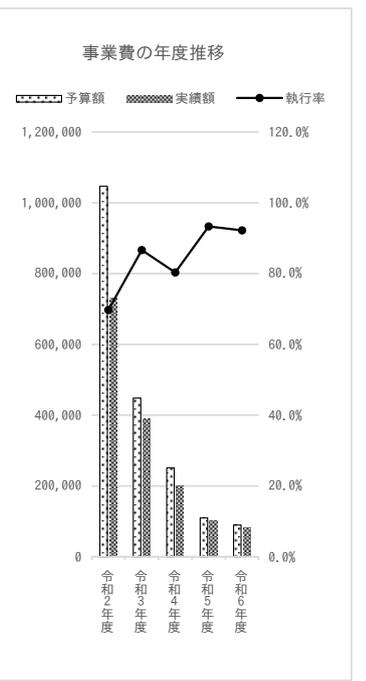
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	○生活困窮者 ○日常生活及び社会生活に課題があり、将来的に生活困窮者になるおそれのある者	根拠法令等 生活困窮者自立支援法 杉並区生活困窮者自立支援事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○生活困窮者の自立の促進を図る。	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) ○自立相談支援機関 (くらしのサポートステーション) において生活困窮者自立相談支援事業を行う。 ○生活困窮世帯や生活困窮となるおそれのある子どもを対象に子どもの学習・生活支援事業 (キッズリビングすぎなみ) を行う。 ○生活困窮者自立支援事業の適正な実施に資する取組を行う。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	相談件数	自立相談支援機関での相談件数	件	計画	10,000	10,000	10,000
				実績	19,661	14,443	10,782
				達成率	196.6%	144.4%	107.8%
活動指標	支援プラン作成数	相談者に係る支援プラン作成件数	件	計画	180	200	200
				実績	424	472	449
				達成率	235.6%	236.0%	224.5%
成果指標	就労自立者数	自立相談支援実施後の新規就労者数【上昇を目指す】	人	計画	0	0	0
				実績	73	78	71
				達成率	-	-	-
分類	社会成果 (課題) 指標						
成果指標	増収者数	自立相談支援により収入が増収となった者【上昇を目指す】	人	計画	0	0	0
				実績	62	107	54
				達成率	-	-	-
分類	社会成果 (課題) 指標						

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	1,046,873	448,194	250,909	109,719	89,718	120,158
		実績額	729,886	388,300	201,513	102,385	82,723	-
		執行率	69.7%	86.6%	80.3%	93.3%	92.2%	-
人件費	千円	予算額	12,510	22,958	18,772	19,563	22,183	16,940
		実績額	8,978	22,526	20,213	20,342	21,818	-
		執行率	71.8%	98.1%	107.7%	104.0%	98.4%	-
人件費	千円	予算額	2,926	21,587	11,025	11,034	13,325	12,536
		実績額	16,870	21,866	11,034	7,614	9,286	-
		執行率	576.6%	101.3%	100.1%	69.0%	69.7%	-
総事業費 (事業費+人件費)		千円	1,062,309	492,739	280,706	140,316	125,226	149,634
		千円	755,734	432,692	232,760	130,341	113,827	-
			71.1%	87.8%	82.9%	92.9%	90.9%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
財源	千円	予算額	791,833	208,742	192,175	91,145	87,026	96,187
		実績額	547,415	336,727	196,515	94,161	88,979	-
		執行率	69.1%	161.3%	102.3%	103.3%	102.2%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
財源	千円	予算額	791,833	208,742	192,175	91,145	87,026	96,187
		実績額	547,415	336,727	196,515	94,161	88,979	-
		執行率	69.1%	161.3%	102.3%	103.3%	102.2%	-
差引: 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	270,476	283,997	88,531	49,171	38,200	53,447
		実績額	208,319	95,965	36,245	36,180	24,848	-
		執行率	77.0%	33.8%	40.9%	73.6%	65.0%	-



特記事項

令和5年度事業費から19%減の理由は、住居確保給付金の申請数が減少したことによります。

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	地域支え合いの仕組みづくりの推進			款	04	項	01	目	01	事業	060	整理番号	133
現担当課名	在宅医療・生活支援センター			係名	地域ささえあい連携推進担当			連絡先電話番号	4383		昨年度整理番号	138	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成30年度	実行計画事業	分野	05	施策	15	計画事業	01		主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
令和6年度担当課名	在宅医療・生活支援センター			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要（Plan）

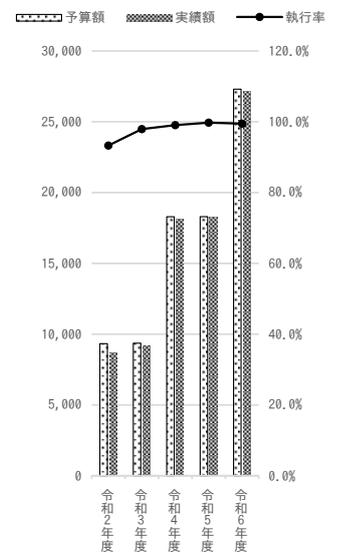
対象	根拠法令等
区民	社会福祉法第106条の3第1項
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○住民自らが地域の生活課題を把握し、解決を図る試みができるように、地域における住民主体の支え合いの仕組みづくりを推進する。	○地域福祉コーディネーターを配置し、地域が抱える生活課題の解決に住民や関係機関と共に取り組む。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	地域支え合いの仕組みづくり事業の実施地域		地域	計画	2	2	3
				実績	2	2	3
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
成果指標	地域福祉コーディネーターの相談受付件数		件	計画	190	190	285
				実績	188	177	230
				達成率	98.9%	93.2%	80.7%
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	9,330	9,363	18,293	18,299	27,302	29,137	
		実績額	8,703	9,169	18,119	18,253	27,157	-	
		執行率	93.3%	97.9%	99.0%	99.7%	99.5%	-	
人件費	千円	予算額	8,718	8,503	16,686	16,636	16,742	17,112	
		実績額	8,503	8,343	17,135	17,579	17,283	-	
		執行率	97.5%	98.1%	102.7%	105.7%	103.2%	-	
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	18,048	17,866	34,979	34,935	44,044	46,249	
		実績額	17,206	17,512	35,254	35,832	44,440	-	
		執行率	95.3%	98.0%	100.8%	102.6%	100.9%	-	
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	
			実績額	0	0	0	0	0	
			執行率	-	-	-	-	-	
	① 国・都からの補助金	千円	予算額	7,515	6,978	13,815	13,738	18,248	19,673
			実績額	6,834	6,947	13,719	13,724	18,237	-
			執行率	90.9%	99.6%	99.3%	99.9%	99.9%	-
	② その他の補助金等	千円	予算額	189	0	0	0	0	0
			実績額	302	0	0	0	0	-
			執行率	159.8%	-	-	-	-	-
	③ 特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	7,704	6,978	13,815	13,738	18,248	19,673
			実績額	7,136	6,947	13,719	13,724	18,237	-
			執行率	92.6%	99.6%	99.3%	99.9%	99.9%	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	10,344	10,888	21,164	21,197	25,796	26,576	
		実績額	10,070	10,565	21,535	22,108	26,203	-	
		執行率	97.4%	97.0%	101.8%	104.3%	101.6%	-	

事業費の年度推移



特記事項

令和6年度から地域福祉コーディネーターを2人から3人に増員したことに伴い事業費が増加しました。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	地域支え合い仕組みづくり事業の実施	3	地域	27,157
	その他 ()			0
取組成果	<p>地域が抱える生活課題の解決に住民や関係機関と共に取り組む地域福祉コーディネーターを西荻、荻窪地域に加え、新たに高円寺地域に配置し、230件の新規の相談を受け付けました。また、地域団体や住民と協力し、身近な地域に居場所や集える場を増やすとともに、そうした場でちょっとした困りごとや疑問について地域で考える機会を設けることで、区民が主体となった地域づくりを支援しました。</p> <p>令和6年度から重層的支援会議を設置し、切れ目ない支援体制の構築に向けた今後の取組方法や課題の共有を行いました。併せて、複数分野にまたがる相談を受けた際に適切な関係機関を検索できる「相談支援検索ツール」の稼働により、職員等の相談対応スキルの向上を図りました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>住民が複雑化・複合化した生活課題に直面した場合においても、住み慣れた地域の中で支え合って暮らし続けられるよう、地域の支え合いの仕組みづくりを推進していく必要があります。</p> <p>令和6年度は、地域数を増加したことにより相談件数も増えましたが、目標値の285件には達しませんでした。要因としては、地域福祉コーディネーターの新たな配置地域における住民との関係づくりにおいて一定の時間を要するため、相談件数が目標値に届かなかったと考えられます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	包括的相談支援の推進			款	04	項	01	目	01	事業	061	整理番号	134
現担当課名	在宅医療・生活支援センター			係名	包括的支援係			連絡先電話番号	4383		昨年度整理番号	139	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成30年度	実行計画事業	分野	05	施策	15	計画事業	01	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和6年度担当課名	在宅医療・生活支援センター			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要（Plan）

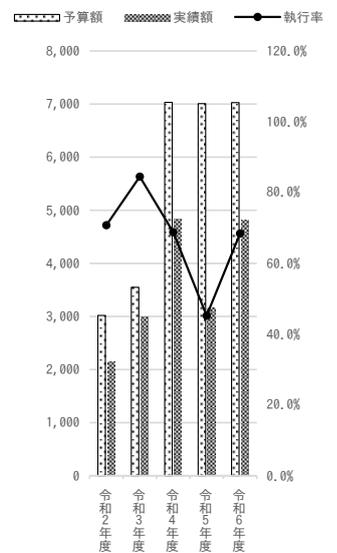
対象	根拠法令等
ケア24や保健センターなどの相談機関等	杉並区高度困難事例対応支援会議運営要綱 杉並区高齢者虐待の防止等に関する要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○一つの相談機関だけでは対応が難しい複合的な課題を抱える世帯に対して、相談機関が連携して包括的に支援するための体制を整える。 ○高齢者が安心して生活できるように、高齢者虐待への対応のほか、高齢者虐待の防止等に取り組む。	○各相談機関から複合的な課題を抱える世帯及び高齢者虐待に関する相談を受け付けた上で、相談機関のほか精神科医や弁護士等が参加する支援会議を開催し、支援内容等を検討する。 ○困難事例及び高齢者虐待に関する研修を実施し、職員の対応力向上を図るとともに、関係機関連絡会議を開催し、情報共有と相互の連携強化を図る。 ○高齢者虐待の防止等に向けて、区民を対象とした講演会を開催するほか、臨床心理士による「介護者の心の相談」を実施し、介護者の心の負担軽減を図る。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	各相談機関から在宅医療・生活支援センターへの相談件数		件	計画	400	400	430	430
				実績	408	451	408	-
				達成率	102.0%	112.8%	94.9%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
成果指標	支援会議の開催回数	精神科医や弁護士等の専門支援員が出席した会議を含む	回	計画	120	120	120	120
				実績	115	144	124	-
				達成率	95.8%	120.0%	103.3%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
分類	行政サービス成果指標							
分類								

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	3,019	3,549	7,032	7,008	7,027	7,338
		実績額	2,137	2,999	4,839	3,169	4,809	-
		執行率	70.8%	84.5%	68.8%	45.2%	68.4%	-
人件費	千円	予算額	39,370	55,926	68,323	68,188	72,091	73,558
		実績額	38,920	62,149	73,259	71,531	69,280	-
		執行率	98.9%	111.1%	107.2%	104.9%	96.1%	-
上記以外の職員	千円	予算額	3,080	7,256	3,675	3,678	3,807	4,643
		実績額	3,628	5,513	3,678	3,807	4,643	-
		執行率	117.8%	76.0%	100.1%	103.5%	122.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	45,469	66,731	79,030	78,874	82,925	85,539
		実績額	44,685	70,661	81,776	78,507	78,732	-
		執行率	98.3%	105.9%	103.5%	99.5%	94.9%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
① 国・都からの補助金	千円	予算額	5,636	5,530	7,305	6,680	6,615	6,125
		実績額	4,316	5,530	6,186	5,483	4,863	-
		執行率	76.6%	100.0%	84.7%	82.1%	73.5%	-
② その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
③ 特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	5,636	5,530	7,305	6,680	6,615	6,125
		実績額	4,316	5,530	6,186	5,483	4,863	-
		執行率	76.6%	100.0%	84.7%	82.1%	73.5%	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	39,833	61,201	71,725	72,194	76,310	79,414
		実績額	40,369	65,131	75,590	73,024	73,869	-
		執行率	101.3%	106.4%	105.4%	101.1%	96.8%	-

事業費の年度推移



特記事項

○高齢者の虐待対応における緊急一時保護の実績については、執行残が90%未満ですが、5年度は1件3日、6年度は2件84日と件数と日数ともに増加し、執行率が50%となりました。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	支援会議の開催		124	回
	困難事例及び高齢者虐待に関する研修の実施	5	回	433
	高齢者虐待防止関係機関連絡会議の開催	1	回	61
	高齢者虐待の防止等に関する講演会の開催	1	回	161
	その他 (介護者の心の相談窓口の運営、リーフレットの作成等)			2,642
取組成果	<p>在宅医療・生活支援センターでは、ケア24や保健センターなどの相談機関から複合的な課題を抱える世帯及び高齢者虐待に関する相談を408件受け付けた上で、相談機関のほか精神科医や弁護士等の専門支援員が参加する支援会議を124回開催し、支援内容等を検討しました。</p> <p>また、困難事例及び高齢者虐待に関する研修を5回実施し、職員の相談・支援における対応力向上を図るとともに、高齢者虐待防止関係機関連絡会議を開催し、区の虐待対応について情報共有を行い、相互の連携を強化しました。そのほか、高齢者虐待の防止等に向けて、コミュニケーションに関する講演会を開催しました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>既存の制度の対象となりにくく、複合的な課題を抱える世帯を包括的に支援する体制を整えるため、相談機関の更なる連携強化を図っていく必要があります。</p> <p>令和6年度は、各相談機関からの相談件数が目標値の430件に達しませんでした。その要因として、支援会議の活用方法や対応事例など相談機関が理解し、活用につなげる周知の取り組みが十分でなかったことが考えられます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	母子・女性・家庭相談			款	04	項	01	目	04	事業	001	整理番号	192
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	高円寺事務所相談係			連絡先電話番号	4303		昨年度整理番号	197	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和40年度	実行計画事業	分野	05	施策	15	計画事業	01	06	02			
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分	一般								

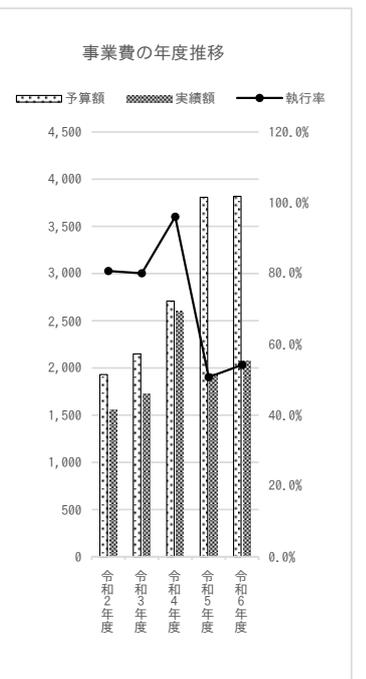
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	<ul style="list-style-type: none"> ○母子及び父子家庭並びに寡婦 ○配偶者からのDV等の暴力被害を受けた女性等 ○家庭内における夫婦、親子関係などに悩む区民 	根拠法令等 母子及び父子並びに寡婦福祉法第8条、9条 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ○母子及び父子家庭並びに寡婦の生活の安定を図り、子どもの育成環境を整備する。 ○困難な問題を抱える女性が安心して自立生活ができるよう支援する。 ○配偶者等の暴力から女性及び母子を保護することで心身の安全を確保し、自立した生活を支援する。 	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) <ul style="list-style-type: none"> ○母子・父子家庭並びに寡婦の生活全般、子どもの養育等の相談に応じ、資金の貸付施策を紹介する。 ○母子に対し、入所施設や教育訓練給付金制度等の各種自立支援施策を紹介する。 ○困難な問題を抱える女性の支援のために必要な相談援助、緊急保護を行う。 ○配偶者等の暴力から避難する女性及び母子の緊急保護を行う。 ○家庭内の人間関係に関して、専門相談員が面接相談を実施する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	母子・女性相談件数	離婚・夫等の暴力に関する相談や単身女性からの相談といった女性相談の件数及びひとり親家庭からの相談件数	件	計画	2,200	2,200	2,200
				実績	2,859	2,592	2,345
	達成率		130.0%	117.8%	106.6%		
	家庭相談件数		計画	360	360	360	
実績		277	239	246			
達成率	76.9%	66.4%	68.3%				
成果指標	新規母子生活支援施設入所世帯数	年度中に母子生活支援施設への入所が決定した世帯数	世帯	計画	10	10	10
				実績	12	9	8
	達成率		120.0%	90.0%	80.0%		
	分類 行政サービス成果指標		母子・女性緊急一時保護件数	杉並区女性等緊急一時保護事業実施要綱による一時保護を行った件数	件	計画	30
実績		22				22	24
達成率	73.3%	73.3%	88.9%				
分類 行政サービス成果指標							

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	1,930	2,149	2,709	3,808	3,818	4,373
		実績額	1,558	1,721	2,602	1,932	2,069	-
		執行率	80.7%	80.1%	96.1%	50.7%	54.2%	-
人件費	千円	予算額	22,928	21,938	21,753	24,947	24,351	28,218
		実績額	18,366	23,027	23,207	24,756	32,084	-
		執行率	80.1%	105.0%	106.7%	99.2%	131.8%	-
上記以外の職員	千円	予算額	462	0	735	37	38	1,161
		実績額	0	0	0	38	46	-
		執行率	0.0%	-	0.0%	102.7%	121.1%	-
総事業費 (事業費+人件費)		千円	25,320	24,087	25,197	28,792	28,207	33,752
		千円	19,924	24,748	25,809	26,726	34,199	-
			78.7%	102.7%	102.4%	92.8%	121.2%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
	① 国・都からの補助金	千円	予算額	4,914	877	1,276	0	0
			実績額	4,059	983	0	0	2,444
			執行率	82.6%	112.1%	0.0%	-	-
	② その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
	③ 特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	4,914	877	1,276	0	0
実績額			4,059	983	0	0	2,444	
執行率			82.6%	112.1%	0.0%	-	-	
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	20,406	23,210	23,921	28,792	28,207	33,752
		実績額	15,865	23,765	25,809	26,726	31,755	
		執行率	77.7%	102.4%	107.9%	92.8%	112.6%	



特記事項

女性、母子の一時保護は突発的であり予測が困難であるため、執行率が低い状況ではありますが、予算を確保し安心して支援ができる体制を整えています。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	女性・母子緊急一時保護実施事業委託費の支出		4	件
女性・母子緊急一時保護実施事業利用料の支出		140	日	304
相談事務費の支出		1	件	151
その他 ()				0
取組成果	関係機関との連携、情報共有を図りながら相談者の意思を尊重して相談にあたり、経済的、精神的な自立に向けた支援を行うことができました。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>緊急一時保護件数は、近年横ばいで推移しており、DV等の暴力被害を受けた女性・母子の一時保護のほか、住まいを失った女性・母子の一時保護も行っています。</p> <p>平成28年に配偶者暴力相談支援センターの機能が整備された以降は、DV被害者への相談支援が定着しており、個々の実情に応じた対応を行うなど、その内容も充実してきています。</p> <p>母子・女性相談件数は、令和5年度と比較して減少しましたが、今後も相談窓口の周知を図るとともに、多様な関係機関との連携をさらに強化し、適切な対応を行ってまいります。</p> <p>令和6年4月1日施行の「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」を踏まえ、様々な困難を抱える相談者の意思を尊重し、心身の状況等に応じた支援の充実を図ってまいります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	大規模災害見舞金・弔慰金の支給及び資金貸付			款	04	項	01	目	05	事業	001	整理番号	195
現担当課名	保健福祉部管理課			係名	地域福祉係			連絡先電話番号	3082		昨年度整理番号	200	
上位施策No・施策名	15 地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業								
事業開始	昭和49年度			分野	05		施策	15		計画事業			
令和6年度担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

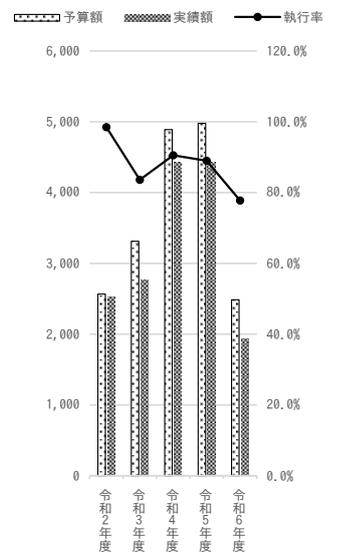
対象	<ul style="list-style-type: none"> ○自然災害により死亡した区民の遺族 ○重度障害を受けた区民 ○住居又は家財に被害を受けた区民 	根拠法令等 災害弔慰金の支給等に関する法律 杉並区災害弔慰金の支給等に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ○被災者の遺族に弔意を表す。 ○障害を受けた被災者や住居、家財に被害を受けた世帯主の生活の立て直しを図る。 	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) <ul style="list-style-type: none"> ○自然災害(災害救助法等が適用された場合)で死亡した区民の遺族に災害弔慰金を支給する。 ○自然災害で負傷(疾病を含む)し、治ったとき(その症状が固定したときを含む)に法定の障害がある方に、災害障害見舞金を支給する。 ○自然災害で、住居、家財に被害を受けた世帯主に災害援護資金の貸付を行う。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	災害弔慰金及び障害見舞金の受給者数		人	計画 0 実績 1 達成率 -	0 1 -	0 0 -	0 - -
	災害援護資金貸付数 (新規)		件	計画 0 実績 0 達成率 -	0 0 -	0 0 -	0 - -
	償還額	災害援護資金貸付金の償還額	円	計画 3,639,547 実績 1,371,368 達成率 37.7%	4,107,181 1,374,874 33.5%	921,261 921,261 100.0%	467,671 - -
成果指標	分類 行政サービス成果指標						
	災害援護資金貸付額	災害援護資金の新規貸付額	千円	計画 0 実績 0 達成率 -	0 0 -	0 0 -	0 - -
	分類 社会成果(課題)指標						

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	2,566	3,312	4,889	4,978	2,486	1,119
		実績額	2,527	2,769	4,426	4,430	1,933	-
		執行率	98.5%	83.6%	90.5%	89.0%	77.8%	-
人件費	千円	常勤職員分(再任用含)	予算額 4,359 実績額 4,252 執行率 97.5%	5,952 4,172 70.1%	4,172 4,159 99.7%	5,823 5,190 89.1%	4,186 5,305 126.7%	5,989 - -
		上記以外の職員	予算額 616 実績額 0 執行率 0.0%	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 - -
		総事業費(事業費+人件費)	予算額 7,541 実績額 6,779 執行率 89.9%	9,264 6,941 74.9%	9,061 8,585 94.7%	10,801 9,620 89.1%	6,672 7,238 108.5%	7,108 - -
財源	千円	受益者負担分	予算額 0 実績額 0 執行率 -	1,854 1,386 74.8%	1,854 1,385 74.7%	1,854 1,386 74.8%	1,397 928 66.4%	470 - -
		① 国・都からの補助金	予算額 0 実績額 0 執行率 -	0 0 -	0 1,875 -	0 0 -	0 1,875 -	0 - -
		② その他の補助金等	予算額 0 実績額 0 執行率 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 - -
	③ 特定財源	予算額 0 実績額 0 執行率 -	1,854 1,386 74.8%	1,854 3,260 175.8%	1,854 1,386 74.8%	1,397 2,803 200.6%	470 - -	
	④ 差引: 一般財源(総事業費-特定財源)	予算額 7,541 実績額 6,779 執行率 89.9%	7,410 5,555 75.0%	7,207 5,325 73.9%	8,947 8,234 92.2%	5,275 4,435 84.1%	6,638 - -	
	⑤							

事業費の年度推移



特記事項

令和6年度は災害弔慰金の支給がなかったため、事業費が前年度より減となっています。また、災害援護資金の債務者3名のうち1名が破産免責となり償還がなかったため都への償還金の一部に執行残が生じました。

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	資金貸付管理システム事務委託・賃借			555
	東京都への償還金の支出			1,378
	その他 ()			0
取組成果	<p>令和6年度は、災害弔慰金や災害見舞金の支給及び災害援護資金の貸付はありませんでした。東日本大震災に伴う災害援護資金貸付金の償還金を東京都へ支出するなどの償還事務を行いました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴い、杉並区内でも住居等に被害が発生したことにより、災害援護資金の貸付が4件あり、令和5年度までに1名が償還完了、他1名について法令に基づき未償還額の償還免除等を行いました。令和6年度における貸付金の償還状況は、期限内に償還した債務者が2名で、そのうち1名は償還が完了しました。残りの債務者については令和7年度まで償還事務があるため、引き続き、債務者の生活状況を把握し適切な債権管理を行う必要があります。</p> <p>災害援護資金は、借受人のやむを得ない事情により貸付金が返済できなくなった場合、国制度と都制度で償還免除の取扱いが異なります。都制度は償還免除の規定がないため、借受人からの未返済額を区が都へ返済する義務が残り、区が負担することになります。制度を安心して活用できなくなる大きな要因となるため、都制度においても、国制度と同等の対応とすることを都へ働きかけていく必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	小災害被災者見舞金・弔慰金の支給			款	04	項	01	目	05	事業	002	整理番号	196
現担当課名	保健福祉部管理課			係名	地域福祉係			連絡先電話番号	3082		昨年度整理番号	201	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和36年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	保健福祉部管理課			事業評価区分	一般								

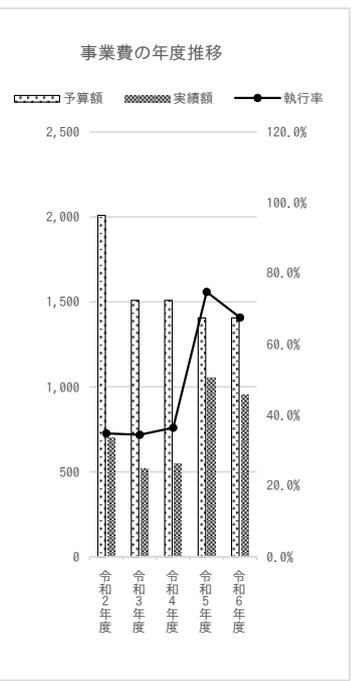
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	根拠法令等
区内で発生した火災、風水害等の小災害により被災した区民（世帯主）及び区内事業主	杉並区小災害被災者応急援護措置要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○被災者が当面の生活を送ることができるようにする。	○被災者に災害見舞金、弔慰金を交付する。併せて必要に応じて日本赤十字の見舞品（毛布）も配布する。 ○被災状況により一時的に区施設等に避難するよう支援する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	小災害による見舞金等の支給対象世帯数(火災・水害)及び事業所数(水害)		件	計画	58	55	55	
				実績	19	39	35	
				達成率	32.8%	70.9%	63.6%	
	一時避難所設置数		件	計画	1	1	1	
				実績	0	0	0	
				達成率	0.0%	0.0%	0.0%	
成果指標	分類			計画	-	-	-	
				実績	-	-	-	
				達成率	-	-	-	
	分類				計画	-	-	-
					実績	-	-	-
					達成率	-	-	-

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	2,009	1,509	1,509	1,406	1,406	1,506
		実績額	700	520	550	1,052	950	-
		執行率	34.8%	34.5%	36.4%	74.8%	67.6%	-
人件費	千円	予算額	5,231	6,802	5,006	4,991	4,186	5,134
		実績額	5,102	5,006	4,658	6,027	4,962	-
		執行率	97.5%	73.6%	93.0%	120.8%	118.5%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	7,240	8,311	6,515	6,397	5,592	6,640
		実績額	5,802	5,526	5,208	7,079	5,912	-
		執行率	80.1%	66.5%	79.9%	110.7%	105.7%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
	① 国・都からの補助金	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
	② その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
	③ 特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	7,240	8,311	6,515	6,397	5,592	6,640
		実績額	5,802	5,526	5,208	7,079	5,912	-
		執行率	80.1%	66.5%	79.9%	110.7%	105.7%	-



特記事項

・火災等による災害見舞金や弔慰金の支給件数が想定を下回ったことにより、執行残となりました。

内 容		規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	火災見舞金の支給	29	件	740
	弔慰金の支給	2	件	100
	風水害見舞金の支給	4	件	110
	その他 ()			0
取組成果	火災により被災された単身世帯21世帯と普通世帯8世帯の合計29世帯、水害により被災された単身世帯1世帯と普通世帯2世帯の合計3世帯、1事業者に対して、見舞金を支給し応急的な援護を行いました。また、火災により亡くなった方がいた世帯に対して、弔慰金を2件支給しました。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	令和6年度は令和5年度と比較し、見舞金の交付件数は大きくは変わりませんが、集合住宅の火災が多く、一度の火災で複数世帯に見舞金を支給することが増加しました。また、高齢化の進展に伴い、高齢者のみの世帯や、高齢者のいる世帯が被害に遭うケースも増加しています。被災者が単身の方や高齢者の場合、金銭面や介護を要することなどにより、緊急時の宿泊先の確保が困難なケースが増えています。この場合、区の施設に一時的に避難させていますが、避難中は職員の立ち合いが必要となることから、負担が増加しています。そのため、被災者対応にあたる業務の一部委託化や、他の緊急時の宿泊先の確保など、体制の見直しを行う必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	杉並福祉事務所の維持管理			款	04	項	01	目	06	事業	010	整理番号	201
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	管理係			連絡先電話番号	内4306		昨年度整理番号	210	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和40年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分	施設維持管理								

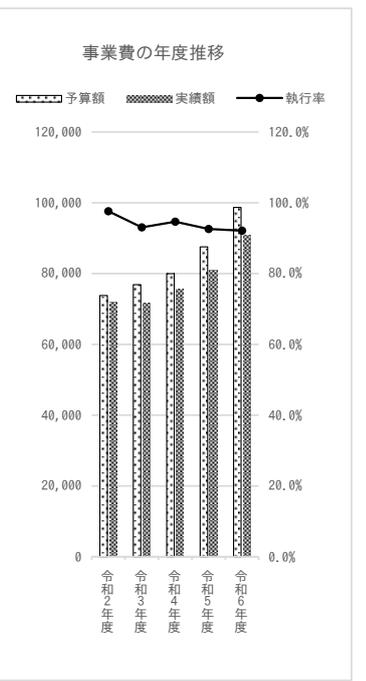
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	根拠法令等
来所する区民及び職員	社会福祉法第14、15、16、17条 杉並区の福祉に関する事務所設置条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)
○施設の利用者及び職員が安全・快適に施設を利用できるように、庁舎環境を整え、区民の利用に供するとともに、職員の事務効率向上を図る。	○施設の清掃・警備・設備の保守点検等を行う。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-
成果指標	分類			計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	73,801	76,863	79,971	87,543	98,684	81,993
		実績額	72,037	71,522	75,693	81,061	90,906	-
		執行率	97.6%	93.1%	94.7%	92.6%	92.1%	-
人件費	千円	予算額	36,616	39,083	35,932	35,767	42,692	36,767
		実績額	35,287	36,949	35,897	36,832	43,122	-
		執行率	96.4%	94.5%	99.9%	103.0%	101.0%	-
上記以外の職員	千円	予算額	1,078	0	0	0	381	1,857
		実績額	1,270	0	0	0	2,322	-
		執行率	117.8%	-	-	-	609.4%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	111,495	115,946	115,903	123,310	141,757	120,617
		実績額	108,594	108,471	111,590	117,893	136,350	-
		執行率	97.4%	93.6%	96.3%	95.6%	96.2%	-
財源	千円	予算額	1,078	1,007	3,988	5,237	4,528	4,181
		実績額	1,342	3,802	4,006	3,496	3,674	-
		執行率	124.5%	377.6%	100.5%	66.8%	81.1%	-
国・都からの補助金 ①	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	-	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
その他の補助金等 ②	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
		実績額	0	0	0	0	-	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	1,078	1,007	3,988	5,237	4,528	4,181
		実績額	1,342	3,802	4,006	3,496	3,674	-
		執行率	124.5%	377.6%	100.5%	66.8%	81.1%	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	110,417	114,939	111,915	118,073	137,229	116,436
		実績額	107,252	104,669	107,584	114,397	132,676	-
		執行率	97.1%	91.1%	96.1%	96.6%	96.7%	-



特記事項

各所で設備更新を行ったため、委託費、修繕費等事業費全体で昨年比12%増の執行率になりました。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	施設保守管理委託	3	所	52,253
光熱水費の支出	3	所	12,307	
維持管理	3	所	7,115	
運営事務	3	所	4,584	
その他 (施設整備費)			14,647	

取組成果	<p>荻窪事務所・高円寺事務所・高井戸事務所それぞれで、維持管理に関する業務を専門の事業者に委託し、適正に実施しました。 光熱水費は前年度比約10%増の執行となりました。 主な事業費の増加理由としては、荻窪事務所ではウエルファーム杉並（荻窪事務所）の電話交換機バッテリー交換、誘導灯蓄電池及びLEDランプ交換を行いました。高円寺事務所では電話設備更新、高井戸事務所では電話設備更新と昇降機制御盤更新を行いました。</p>
------	--

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	基幹相談支援センター等の維持管理			款	04	項	01	目	06	事業	014	整理番号	204
現担当課名	障害者施策課			係名	基幹相談支援係			連絡先電話番号	5335-7672		昨年度整理番号	213	
上位施策No・施策名	15 地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業								
事業開始	平成25年度			分野	05 施策		15		計画事業				
令和6年度担当課名	障害者施策課			事業評価区分	施設維持管理								

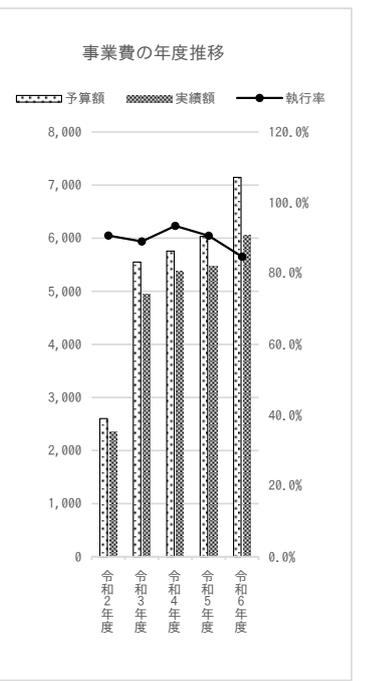
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	障害者地域相談支援センターすまいる (高円寺) 基幹相談支援センター	根拠法令等 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 杉並区障害者地域相談支援センター事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○利用者が安心して快適に施設を利用できるよう、設備の維持管理を行う。	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) ○障害者地域相談支援センター (すまいる) 及び基幹相談支援センターの光熱水費・各保守点検・清掃業務・警備委託等を施設使用面積に応じた按分により負担する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-
成果指標	分類			計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	2,602	5,550	5,757	6,034	7,145	5,588	
		実績額	2,361	4,943	5,381	5,472	6,057	-	
		執行率	90.7%	89.1%	93.5%	90.7%	84.8%	-	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額	2,615	1,472	1,488	1,494	2,511	2,310
			実績額	2,551	1,488	1,494	1,537	2,567	-
			執行率	97.6%	101.1%	100.4%	102.9%	102.2%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	308	363	368	368	381	464
			実績額	363	368	368	381	464	-
			執行率	117.9%	101.4%	100.0%	103.5%	121.8%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	5,525	7,385	7,613	7,896	10,037	8,362	
		実績額	5,275	6,799	7,243	7,390	9,088	-	
		執行率	95.5%	92.1%	95.1%	93.6%	90.5%	-	
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
			実績額	0	0	0	0	-	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金 ②	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
			実績額	0	0	0	0	-	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	その他の補助金等 ③	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
			実績額	0	0	0	0	-	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	0	0	-
			実績額	0	0	0	0	-	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	5,525	7,385	7,613	7,896	10,037	8,362	
		実績額	5,275	6,799	7,243	7,390	9,088	-	
		執行率	95.5%	92.1%	95.1%	93.6%	90.5%	-	



特記事項

特記事項	
------	--

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	施設保守管理委託	2	所	3,778
光熱水費の支出	2	所	999	
維持管理経費の支出	2	所	1,280	
その他 ()			0	
取組成果	複合施設内で事業を行う障害者地域相談支援センター高円寺及び基幹相談支援センターは、施設保守管理委託費、光熱水費、維持管理経費を按分により負担しています。 令和6年度は電話設備更新や汚水槽の修繕を実施するなど、施設管理主管課との連携を図り、適切に施設管理を行いました。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	助産施設の入所支援			款	04	項	02	目	01	事業	032	整理番号	244
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	高円寺事務所相談係			連絡先電話番号	4303		昨年度整理番号	252	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和40年度	実行計画事業	分野	05	施策	15	計画事業	01	02	01			
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

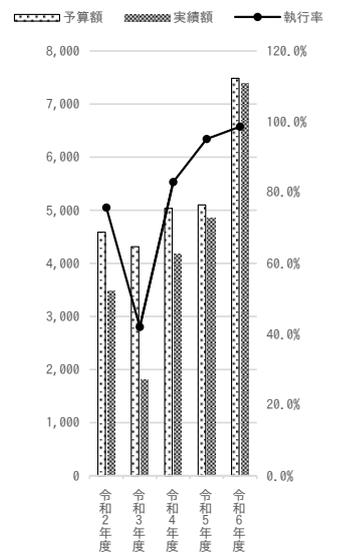
対象	入院して分娩する費用に困窮する妊産婦とその世帯	根拠法令等	児童福祉法第22条 杉並区児童福祉法施行細則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○経済的に困窮し、不安を抱える妊産婦が、助産施設へ入所して、安心して出産できるようにする。	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○助産施設における分娩の介助、分娩前後の処置及び看護に要する費用を支給する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	入所決定者数		人	計画 9 実績 8 達成率 88.9%	9 9 100.0%	9 10 111.1%	10 -
	入所申込者数		人	計画 9 実績 8 達成率 88.9%	9 9 100.0%	9 10 111.1%	10 -
	入所率	入所決定者数 ÷ 入所申込者数	%	計画 100 実績 100 達成率 100.0%	100 100 100.0%	100 100 100.0%	100 -
成果指標	分類	社会成果 (課題) 指標					
				計画 - 実績 - 達成率 -	- - -	- - -	- - -
	分類						

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	予算額	千円	4,588	4,314	5,035	5,101	7,485	5,106
	実績額		3,476	1,813	4,178	4,853	7,382	-
	執行率		75.8%	42.0%	83.0%	95.1%	98.6%	-
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	5,731	5,668	6,007	5,906	5,943	5,185
	実績額		6,276	5,883	9,575	5,776	4,791	-
	執行率		109.5%	103.8%	159.4%	97.8%	80.6%	-
上記以外の職員	予算額	千円	739	36	37	0	0	0
	実績額		762	37	37	0	0	-
	執行率		103.1%	102.8%	100.0%	-	-	-
総事業費 (事業費+人件費)	予算額	千円	11,058	10,018	11,079	11,007	13,428	10,291
	実績額		10,514	7,733	13,790	10,629	12,173	-
	執行率		95.1%	77.2%	124.5%	96.6%	90.7%	-
財源	受益者負担分	千円	161	161	161	204	195	146
	① 国・都からの補助金	千円	2,856	3,000	3,000	3,534	3,600	3,645
	② その他の補助金等	千円	0	0	0	0	0	-
特定財源 (①+②+③)	予算額	千円	3,017	3,161	3,161	3,738	3,795	3,791
	実績額		2,830	1,382	3,623	3,005	4,773	-
	執行率		93.8%	43.7%	114.6%	80.4%	125.8%	-
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	予算額	千円	8,041	6,857	7,918	7,269	9,633	6,500
	実績額		7,684	6,351	10,167	7,624	7,400	-
	執行率		95.6%	92.6%	128.4%	104.9%	76.8%	-

事業費の年度推移



特記事項

本年は一人当たりの所要額が高い出産が続きました。帝王切開での出産が3件ありました。令和6年度は約240万円の流用予算を計上しました。

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	助産施設への入所決定者数		10	人
	その他 ()			0
取組成果	<p>経済的な理由で入院して出産することができない妊産婦に対し、指定された入院施設において、安心して出産の介助が受けられるよう支援しました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>生活に困窮した妊産婦世帯の助産施設入所決定者数は、昨年より一人増えて10人となり、年々微増傾向にあります。経済状況や社会情勢等の影響に左右されながらも、制度を必要としている利用者は常におり、入所決定者数は増加していくものと予想されますが、一人当たりの所要額に大きくばらつきがあること、突発的な利用が多いため執行予測が立ちづらい事業です。引き続き安心して出産できる体制を整えていく必要があります。令和6年4月1日施行の「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の観点から、助産施設への入所を必要としている妊産婦の発見、相談、助産施設への入所までを迅速かつ的確に行い、心身の健康の回復のための援助など、本人の意思を尊重しつつ、適切な支援を包括的に提供していきます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	被生活保護世帯に対する法外援護			款 04	項 03	目 01	事業 001	整理番号	288	
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	計画調整担当		連絡先 電話番号	4306	昨年度 整理番号	299
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり					予算事業区分	既定事業		
事業開始		分野	05	施策	15	計画事業				
令和6年度 担当課名	杉並福祉事務所							事業評価区分	一般	

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

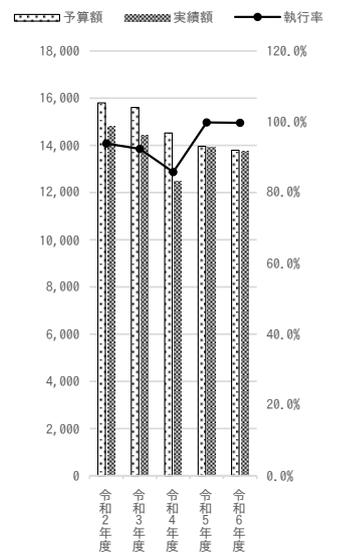
対象	根拠法令等
生活保護法による被保護世帯	杉並区生活保護世帯等に対する法外援護事業要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)
○居宅の被保護者のうち、自家風呂がない世帯及びこれに準ずる世帯で公衆浴場を利用する者に対し、入浴料の補助をする。	○一人当たり1年分として入浴券60枚を支給する。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	入浴券支給延人数		人	計画	600	540	500	460
				実績	521	472	400	-
				達成率	86.8%	87.4%	80.0%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
成果指標	入浴券支給人数前年比	本年度支給人数÷昨年度支給人数	%	計画	90.9	90	92.5	84.75
				実績	92.5	90.5	84.75	-
				達成率	101.8%	100.6%	91.6%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
分類	行政サービス成果指標							
分類								

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	15,799	15,607	14,524	13,960	13,793	13,050
		実績額	14,826	14,411	12,461	13,933	13,752	-
		執行率	93.8%	92.3%	85.8%	99.8%	99.7%	-
人件費	千円	予算額	17,669	16,893	19,773	14,806	13,812	20,158
		実績額	19,805	17,359	21,045	13,896	13,946	-
		執行率	112.1%	102.8%	106.4%	93.9%	101.0%	-
上記以外の職員	千円	予算額	0	0	735	1,471	761	929
		実績額	6,530	0	736	1,523	1,393	-
		執行率	-	-	100.1%	103.5%	183.0%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	33,468	32,500	35,032	30,237	28,366	34,137
		実績額	41,161	31,770	34,242	29,352	29,091	-
		執行率	123.0%	97.8%	97.7%	97.1%	102.6%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
国・都からの 補助金 ②	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
その他の 補助金等 ③	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	33,468	32,500	35,032	30,237	28,366	34,137
		実績額	41,161	31,770	34,242	29,352	29,091	-
		執行率	123.0%	97.8%	97.7%	97.1%	102.6%	-

事業費の年度推移



特記事項

特記事項

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
		入浴券の支給	400	人
	その他 (郵送料ほか)			176
取組成果	支給対象者に一人当たり年間60枚の入浴券 (成人は大人券、中学生までは中人券、学齢期未満には小人券) を購入し郵便書留で配布しています。これまでの実績は、令和2年度613人、令和3年度563人、令和4年度521人、令和5年度472人、令和6年度400人となっています。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	平成24年度まで、生活保護受給世帯の児童・生徒に対し、学童服・運動衣代、夏季健全育成費、修学旅行支度金等の支給を行ってきましたが、生活保護法内での各扶助が充実してきたことに伴い廃止しました。入浴券については、自家風呂のない世帯の割合の減少に伴い、配布数が減少しています。平成25年度には、要綱改正を行い、支給した入浴券の転売を禁止し、転売した者には、以後の支給を行わないことにしました。また、平成27年度から入浴券の配布方法を手渡しから郵便書留に変更しました。金券のため正確な予測をもとに入浴券の保管数の適正化に努めています。
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	生活保護費	款	04	項	03	目	01	事業	002	整理番号	289	
現担当課名	杉並福祉事務所	係名	管理係			連絡先 電話番号	4306		昨年度 整理番号	300		
上位施策No・施策名	15 地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり					予算事業区分	既定事業					
事業開始		分野	05	施策	15	計画事業						
令和6年度 担当課名	杉並福祉事務所					事業評価区分	一般					

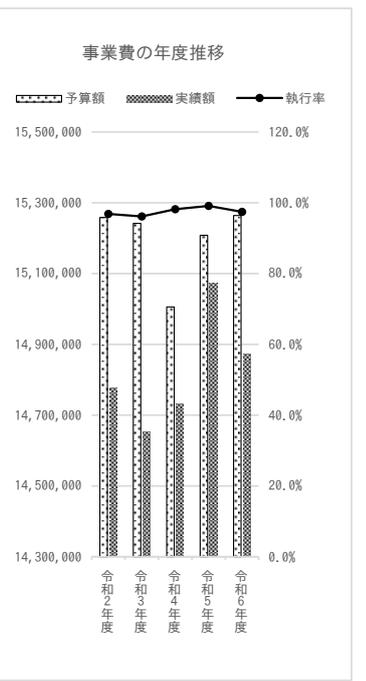
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	高年齢者・傷病・失業等により生活に困窮する区民の世帯	根拠法令等	生活保護法 生活保護法施行令
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)		
○生活に困窮する世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自らが生活の自立に向け努力し、目標に向かって進んでいけるよう支援を行う。	○生活に困窮する世帯に対して、その困窮の度合いに応じて最低限度の生活費等を支給する。 ○福祉事務所職員のケースワークにより、経済面・健康面・生活面での世帯の自立に向け支援を行う。		

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	生活相談件数	福祉事務所での生活費や医療費に困っている方の相談件数	世帯	計画	6,252	6,732	6,681	7,515
				実績	6,732	6,681	7,515	-
				達成率	107.7%	99.2%	112.5%	-
活動指標	保護開始世帯数	生活相談のうえ、生活保護を開始した世帯数	世帯	計画	679	736	702	735
				実績	736	702	735	-
				達成率	108.4%	95.4%	104.7%	-
成果指標	就労等での収入増による生活保護廃止世帯数		世帯	計画	150	150	150	150
				実績	127	143	178	-
				達成率	84.7%	95.3%	118.7%	-
分類	社会成果 (課題) 指標							
成果指標	生活保護の医療扶助における後発医薬品の使用割合	後発医薬品の数量 ÷ (後発医薬品のある先発医薬品の数量 + 後発医薬品の数量)	%	計画	86	86	86	86
				実績	87.1	87.7	88.21	-
				達成率	101.3%	102.0%	102.6%	-
分類	社会成果 (課題) 指標							

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	15,258,382	15,241,808	15,005,778	15,208,090	15,263,985	15,290,579
		実績額	14,777,653	14,653,024	14,732,295	15,073,034	14,871,781	-
		執行率	96.8%	96.1%	98.2%	99.1%	97.4%	-
人件費	千円	予算額	812,558	809,604	823,895	833,566	864,942	894,658
		実績額	868,853	866,894	882,799	893,822	930,126	-
		執行率	106.9%	107.1%	107.1%	107.5%	107.5%	-
人件費	千円	予算額	43,366	51,300	55,456	50,646	59,846	72,570
		実績額	38,384	59,315	48,881	58,514	75,542	-
		執行率	88.5%	115.6%	88.1%	115.5%	126.2%	-
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	16,114,306	16,102,712	15,885,129	16,092,302	16,188,773	16,257,807
		実績額	15,684,890	15,579,233	15,663,975	16,025,370	15,877,449	-
		執行率	97.3%	96.7%	98.6%	99.6%	98.1%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
財源	千円	予算額	11,161,127	11,183,417	11,169,897	11,223,204	11,261,700	11,287,835
		実績額	12,133,639	11,172,822	11,294,682	11,366,793	11,416,414	-
		執行率	108.7%	99.9%	101.1%	101.3%	101.4%	-
財源	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
財源	千円	予算額	11,161,127	11,183,417	11,169,897	11,223,204	11,261,700	11,287,835
		実績額	12,133,639	11,172,822	11,294,682	11,366,793	11,416,414	-
		執行率	108.7%	99.9%	101.1%	101.3%	101.4%	-
差引: 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	4,953,179	4,919,295	4,715,232	4,869,098	4,927,073	4,969,972
		実績額	3,551,251	4,406,411	4,369,293	4,658,577	4,461,035	-
		執行率	71.7%	89.6%	92.7%	95.7%	90.5%	-



特記事項

特記事項	
------	--

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	生活保護費の支給	6,399	世帯	14,757,741
	医療費等支払事務委託			7,525
	嘱託医報酬の支出	7	人	4,427
	生活保護システム運用			60,495
	その他 (生活保護運営事務費)			41,593
取組成果	<p>生活保護世帯に対し、住居費や生活費、医療費などを支給しました。また、制度の周知・利用を促すポスターの作成・掲示、区公式ホームページのバナー掲出等で区民への積極的な広報を行い、令和6年度は、相談件数が前年度比で834件の増加となりました。加えて、生活保護を必要とする生活困窮状態にある735世帯の生活保護を新規に開始し、死亡や就職による収入増などにより、790世帯の保護を廃止しました。令和6年度末の生活保護受給世帯数は、6,399世帯です。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>平成12年度末に0.63%だった保護率は、高齢化と景気低迷の長期化により年々上昇を続け、平成26年度末には1.43%となりました。平成27年度からは経済状況等の影響から減少に転じ、令和6年度末は1.22%になりました。また、区内の被保護世帯の内訳は、高齢世帯と傷病・障害世帯が全体の約79.3%を占め、その他世帯である稼働年齢層は、生活保護受給世帯の19.2%となっています。(令和6年7月末)</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	被生活保護者等自立支援			款	04	項	03	目	01	事業	003	整理番号	290
現担当課名	杉並福祉事務所			係名	計画調整担当			連絡先電話番号	4306		昨年度整理番号	301	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	平成16年度	分野	05	施策	15	計画事業							
令和6年度担当課名	杉並福祉事務所			事業評価区分	一般								

令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

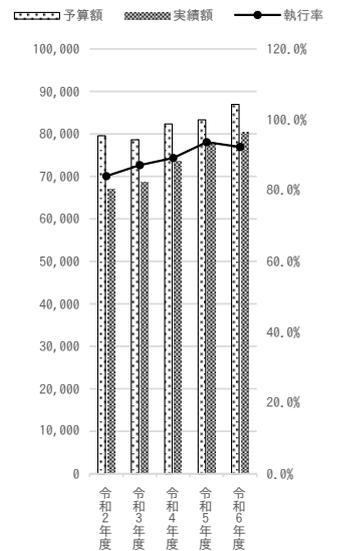
対象	根拠法令等
生活保護受給者等	杉並区生活保護受給者等自立支援プログラム実施要綱 杉並区被保護者自立促進事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)
○生活保護受給者等の経済的自立及び生活自立を実現させ、健全な地域社会の形成につなげる。	○生活保護受給者等に対し、生活保護地区担当員・就労支援専門員・メンタルケア支援員・次世代育成支援員及び委託事業者支援員等が、各自立支援プログラムに基づき支援を行う。

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	自立支援プログラム作成件数		世帯	計画	1,100	1,100	1,100
				実績	950	903	902
				達成率	86.4%	82.1%	82.0%
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
成果指標	就労支援プログラムにより保護廃止または収入増となった人数		件	計画	150	150	150
				実績	72	71	66
				達成率	48.0%	47.3%	44.0%
				計画	-	-	-
				実績	-	-	-
分類	行政サービス成果指標		人	計画	-	-	-
				実績	-	-	-
				達成率	-	-	-
分類							

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	79,564	78,623	82,343	83,315	86,946	111,046	
		実績額	66,898	68,543	73,455	78,046	80,269	-	
		執行率	84.1%	87.2%	89.2%	93.7%	92.3%	-	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額	41,948	34,219	46,137	55,398	53,240	70,689
		実績額	44,111	42,922	44,002	59,936	59,892	-	
		執行率	105.2%	125.4%	95.4%	108.2%	112.5%	-	
	上記以外の職員	千円	予算額	46,508	55,146	60,086	57,745	58,818	72,199
		実績額	54,783	55,860	55,722	60,912	71,595	-	
		執行率	117.8%	101.3%	92.7%	105.5%	121.7%	-	
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	168,020	167,988	188,566	196,458	199,004	253,934	
実績額	165,792	167,325	173,179	198,894	211,756	-			
執行率	98.7%	99.6%	91.8%	101.2%	106.4%	-			
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-	
		執行率	-	-	-	-	-	-	
	① 国・都からの補助金	千円	予算額	27,162	24,564	25,814	23,154	21,253	20,253
		実績額	29,062	21,499	20,750	20,012	21,253	-	
		執行率	107.0%	87.5%	80.4%	86.4%	100.0%	-	
	② その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-	
		執行率	-	-	-	-	-	-	
	③ 特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	27,162	24,564	25,814	23,154	21,253	20,253
		実績額	29,062	21,499	20,750	20,012	21,253	-	
		執行率	107.0%	87.5%	80.4%	86.4%	100.0%	-	
差引：一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	140,858	143,424	162,752	173,304	177,751	233,681	
	実績額	136,730	145,826	152,429	178,882	190,503	-		
	執行率	97.1%	101.7%	93.7%	103.2%	107.2%	-		

事業費の年度推移



特記事項

特記事項

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	自立支援事業業務委託	1	件	60,663
被保護者自立促進事業	1	事業	18,302	
	その他 (就労支援員旅費の支給ほか)			1,304
取組成果	<p>令和6年度は自立支援事業業務委託により自立支援251件、金銭預かり支援275件を行いました。また自立促進事業により就労支援67件、社会参加活動支援231件、地域生活移行支援713件、健康管理支援24件、次世代育成支援255件を行いました。</p>			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	<p>平成16年度に就労支援を開始し、平成17年度から体験就労支援や債務整理支援、平成18年度からは精神保健士によるメンタル支援を開始しました。その後、平成20年度末より次世代育成支援を開始、平成21年度末から金銭預かり支援を開始しました。また、平成29年度に高校生の塾代助成・大学受験料の助成を開始しました。生活保護受給者のうち、高齢者の長寿命化人伴い、金銭管理や転宅支援などの支援が増加しています。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和7年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	生活衛生管理			款	04	項	05	目	02	事業	004	整理番号	315
現担当課名	生活衛生課			係名	管理係			連絡先電話番号	3391-1991		昨年度整理番号	326	
上位施策No・施策名	15	地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり			予算事業区分	既定事業							
事業開始	昭和50年度	実行計画事業	分野	05	施策	15	計画事業	03					
令和6年度担当課名	生活衛生課			事業評価区分	一般								

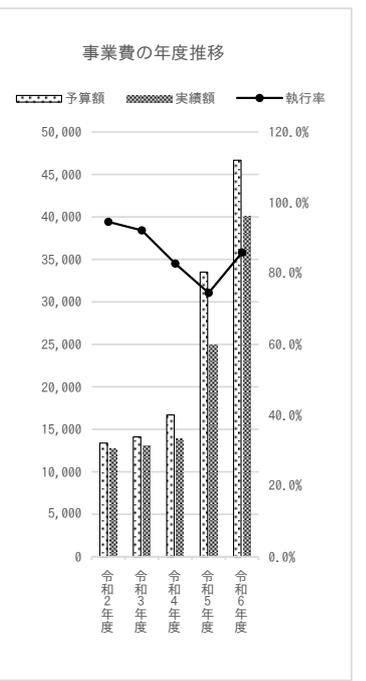
令和6年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	<p>犬・猫を飼養している区民及びその他の区民</p>	<p>根拠法令等 動物の愛護及び管理に関する法律、狂犬病予防法、東京都動物の愛護及び管理に関する条例 杉並区動物対策連絡会設置要綱、杉並区動物適正飼養普及員設置要綱</p>
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	<p>○動物の愛護及び適正飼養に関する普及啓発や飼い主のいない猫を増やさない活動などを通じて、住環境の保全と動物愛護の双方に配慮した「人と動物が共生できる杉並区」の実現を目指す。</p>	<p>事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>○犬や猫の適正飼養に関する普及啓発を行う。 ○畜犬データの管理及び狂犬病予防定期集合注射を実施する。 ○杉並区動物適正飼養普及員 (杉並どうぶつ相談員) との協働による動物愛護活動を行う。 ○飼い主のいない猫を増やさない活動支援事業を実施する。 ○災害時におけるペットの救護対策を推進する。 ○区立ドッグラン広場を運営する。</p>

指標、総事業費 (Plan・Do)

指標名		指標説明	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	畜犬登録数		頭	計画 18,500 実績 18,612 達成率 100.6%	19,000 19,020 100.1%	19,100 19,475 102.0%	19,500 -
	動物愛護週間におけるイベント参加者数		人	計画 200 実績 41 達成率 20.5%	200 84 42.0%	50 37 74.0%	50 -
		狂犬病予防注射の接種率		%	計画 80 実績 75.3 達成率 94.1%	80 72.7 90.9%	80 72.7 90.9%
分類			社会成果 (課題) 指標				
成果指標	相談苦情対応件数			件	計画 450 実績 372 達成率 82.7%	450 339 75.3%	450 378 84.0%
		分類	社会成果 (課題) 指標				

事業費		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	千円	予算額	13,384	14,108	16,696	33,507	46,677	45,884
		実績額	12,663	13,008	13,829	24,976	40,130	-
		執行率	94.6%	92.2%	82.8%	74.5%	86.0%	-
人件費	千円	常勤職員分 (再任用含)	予算額 27,898 実績額 27,210 執行率 97.5%	27,210 23,316 85.7%	27,285 23,124 84.7%	23,124 26,201 113.3%	23,271 36,534 157.0%	0
		上記以外の職員	予算額 0 実績額 0 執行率 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0
		総事業費 (事業費+人件費)	予算額 41,282 実績額 39,873 執行率 96.6%	41,318 36,324 87.9%	43,981 36,953 84.0%	56,631 51,177 90.4%	69,948 76,664 109.6%	45,884
財源	千円	受益者負担分	予算額 0 実績額 0 執行率 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 -	-
		① 国・都からの補助金	予算額 1,901 実績額 2,234 執行率 117.5%	3,147 3,258 103.5%	3,618 4,251 117.5%	4,306 3,875 90.0%	0 3,783 -	4,570
			② その他の補助金等	予算額 0 実績額 0 執行率 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0
	千円	③ 特定財源 (①+②+③)	予算額 1,901 実績額 2,234 執行率 117.5%	3,147 3,258 103.5%	3,618 4,251 117.5%	4,306 3,875 90.0%	0 3,783 -	4,570
		差引: 一般財源 (総事業費-特定財源)	予算額 39,381 実績額 37,639 執行率 95.6%	38,171 33,066 86.6%	40,363 32,702 81.0%	52,325 47,302 90.4%	69,948 72,881 104.2%	41,314



特記事項

- 事業費増の理由: 令和6年3月に開設した区立ドッグラン広場の運営に係る経費が増加しました。
- 執行残の理由: 飼い主のいない猫の不妊去勢手術助成事業について、手術件数が減ったことから、執行残が生じました。

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	飼い主のいない猫を増やさない活動支援事業の実施	86	頭	2,040
	狂犬病予防定期集合注射の実施	5,710	頭	3,893
	災害時の動物救護対策	15	所	1,206
	区立ドッグラン広場におけるドッグラン運営業務委託	1	所	23,875
	その他 (畜犬管理システム保守委託ほか)			9,116
取組成果	飼い主のいない猫を増やさない活動として、杉並区動物適正飼養普及員(杉並どうぶつ相談員)や東京都獣医師会杉並支部の協力の下で管理する個人やグループを継続して支援し、不妊去勢手術等繁殖抑制の取組を行い、地域の衛生環境の保全に努めました。また、飼い主のいない猫の保護・譲渡等に関する相談対応等について検討を行い、令和7年度からの実施につなげました。 狂犬病予防対策として、協力動物病院(34施設)で定期集合注射を行うとともに、未接種の飼い主へ督促を行い、接種率の向上に努めました。 災害時のペット救護対策として、震災救援所への同行避難の資材の配備を進めるとともに、動物愛護週間事業では、平時からの備えについて講演会を実施し、飼い主等への周知・啓発を図りました。 令和6年3月に運営を開始した区立ドッグラン広場については、受託事業者との定期的な業務連絡会を開催し、着実な運営を行うとともに、しつけ方や集団行動を学ぶイベントを行うなど適正飼養の普及啓発に努めました。			

課題の分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題の分析	動物の保護・譲渡等に関する相談対応等の取組については、飼い主のいない猫に加え、対象となる動物やボランティアの範囲等について検討する必要があります。 災害時のペット救護対策について、震災救援所運営連絡会等で関係者に対し、引き続きペット同行避難への理解・協力を求めるとともに、同行避難時に必要となる設備資材について、震災救援所への配備を計画的に進めていく必要があります。また、震災救援所に設置する負傷動物救護所について、東京都獣医師会杉並支部とともに、訓練等を通じ運営時の課題等を把握し、検討を進める必要があります。飼い主に対しても、平時からの備えや災害時の対応について引き続き周知に取り組むことが必要です。 区立ドッグラン広場については、ドッグラン広場を活用した事業等を通じ、飼い主のマナー等の向上を図るなど、引き続き適正飼養の普及啓発に取り組むとともに、利用者等からの意見や運営状況を踏まえ、着実な運営を行っていく必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和8年度の方針 (Action)

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力